戦国狐

12

せんごくきつね

水上悟志

戦国妖狐

水上悟志

12

contents

3 第64回 野禅と千夜

31 第65回 千夜の村

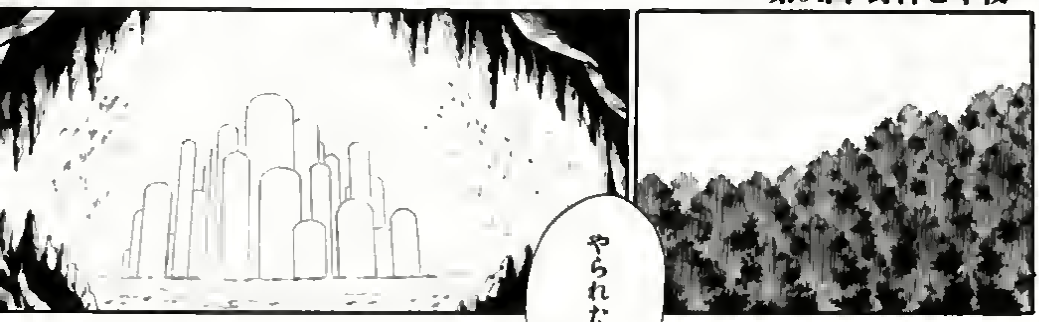
59 第66回 千魔混沌を巡って

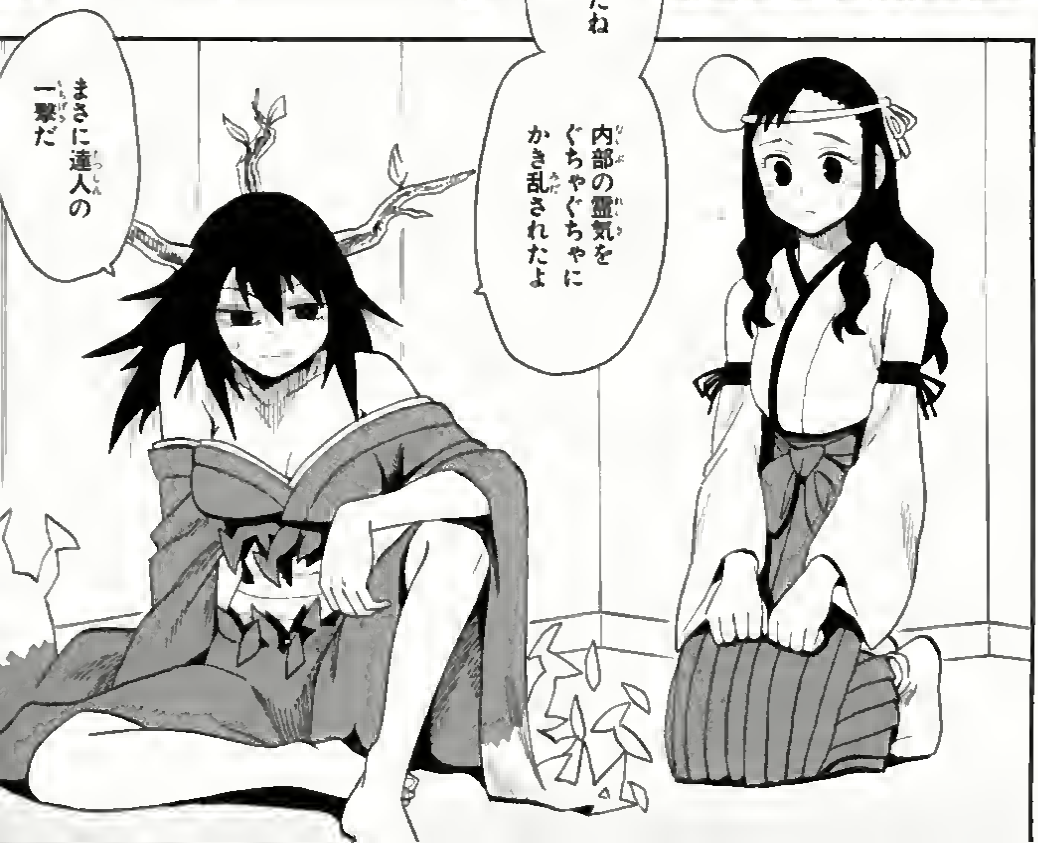
87 第67回 ムドと道錬・1

117 第68回 ムドと道錬・2

145 第69回 決戦の地

第64回 野禅と千夜



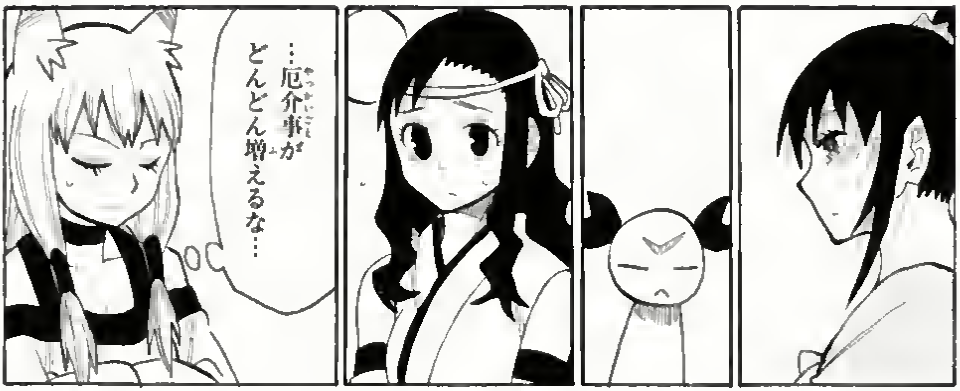


無の民が操り
連れ去ったアレは…
父上だったのでしょうか
父上の中の龍だったの
でしょうか…

どうだろうね…
ひとつ言えるのは
アレは厄介だ
ぼくと泰山の攻撃を
かわし 霊術と
武術を使いこなし
見事あの場から
離脱しおおせた
ぼくに一撃
浴びせてね

はっきり言って
万全な状態の
アレとは
ぼくなら
戦いたく
ないね
……

第64回 野禅と千夜


…厄介事が
どんどん増えるな…

はっはっは!!
ご安心を
姉上!!
ぼくが奴を追い
姉上の仇を取って
みせます!!
千夜くんと
ぼくが組めば
無敵ですよ!!

こいつはこいつで
役に立つのか立たんのか
わからん奴だしな!…
…ふっ
あはは
はっはっはっ…

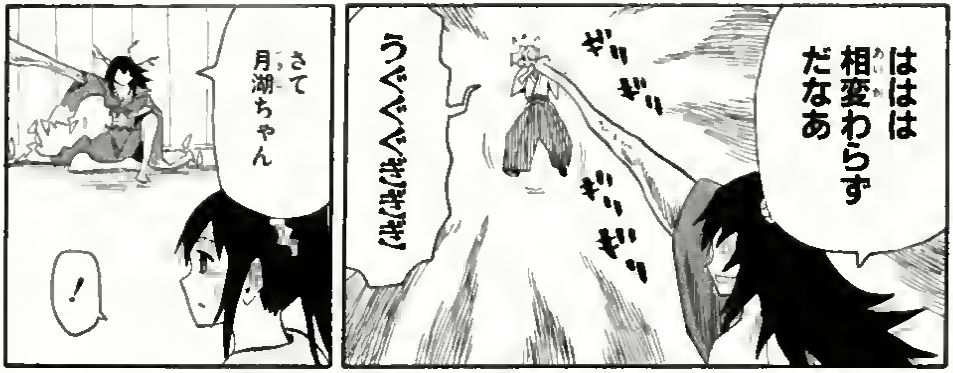
ヌシ様(さま)
何(なに)を…!?
なっ…
どどどど

にやあ
ひっひ
ばれたか

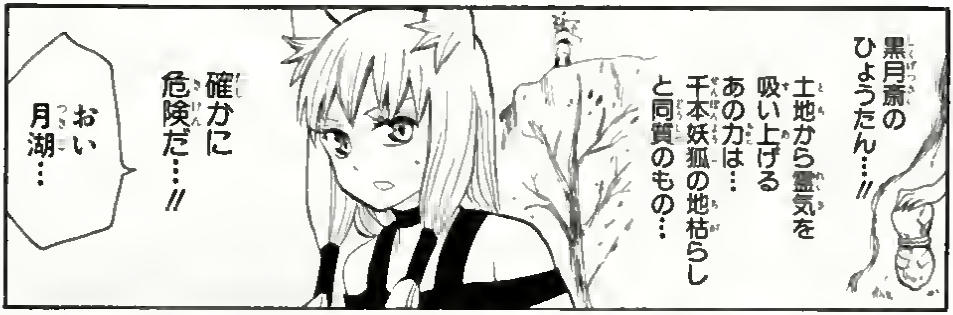
!?
こ…黒月斎だと!?

まさか成仏し損なっていたとはね
地神に取り憑くとはなんて人間だ
ぐぐぐ
何か未練でもあるのか？この悪霊め

そりゃもう未練だらけじゃ
ぐぐぐ
たとえばお主のチチを揉めなかったこととかな


ははは
相変わらず
だなあ
ギリギリ
ギリギリ
うぐぐぐぎぎぎ
さて
月湖ちゃん
！

あの時 持っていた
ひょうたん…かな？
ぼくに渡して
もらおうか
あれは危険な
道具だ


黒月斎の
ひょうたん…//
土地から霊気を
吸い上げる
あの力は…
千本妖狐の地枯らし
と同質のもの…
確かに
危険だ…//
おい
月湖…

月湖…
……
千夜
ごめん

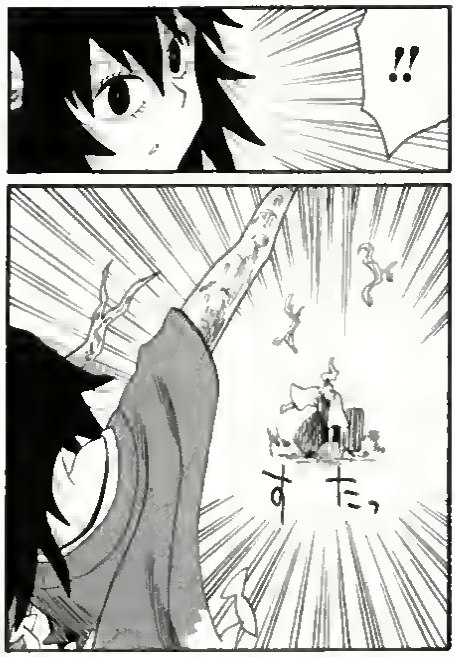
えっ？
すみません
渡せません
そ
じゃ
力尽くで
!!
ヌシ様!!
ついでに
庭ごしらえも
しようかな
傷を早く
治したい
から

たまちゃんの
魂をもらう約束も
今ここで果たして
もらおうかな

まずい…!!

こんな
時に…!?
止めてくれそうな
千夜は手負い…!!

……!!


!!
すたっ

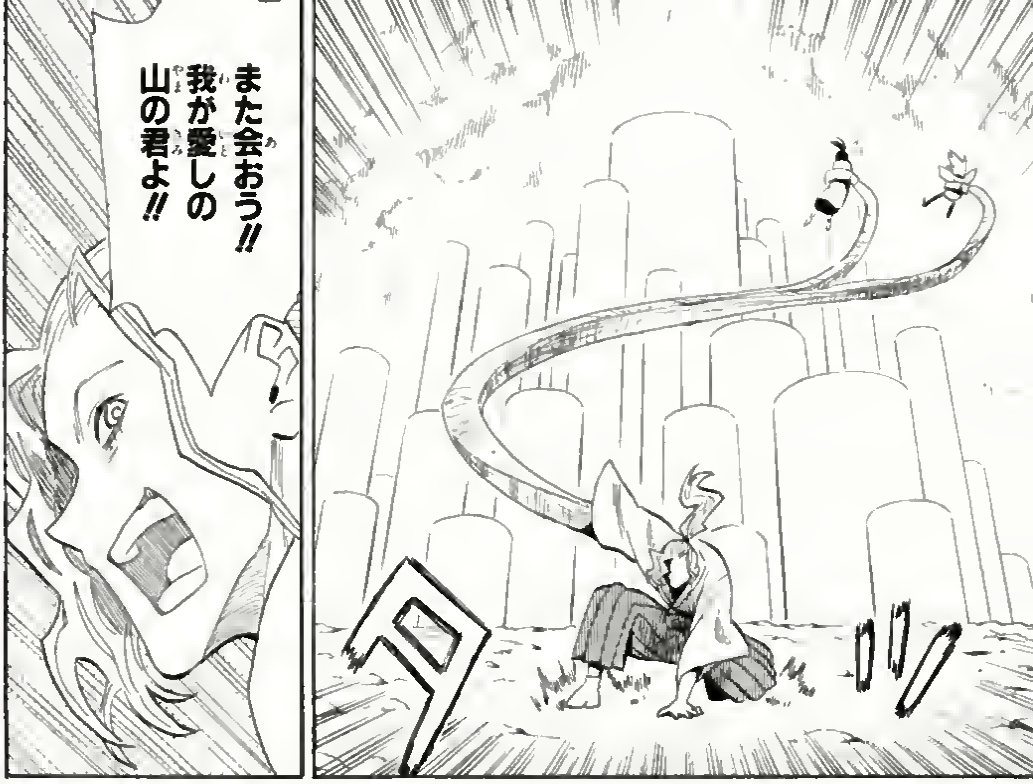
キィ

悪いのう
たまちゃんと
月湖ちゃんは
わしが預からせて
もらうぞい
ひゅお

月湖!!
たまさん!!

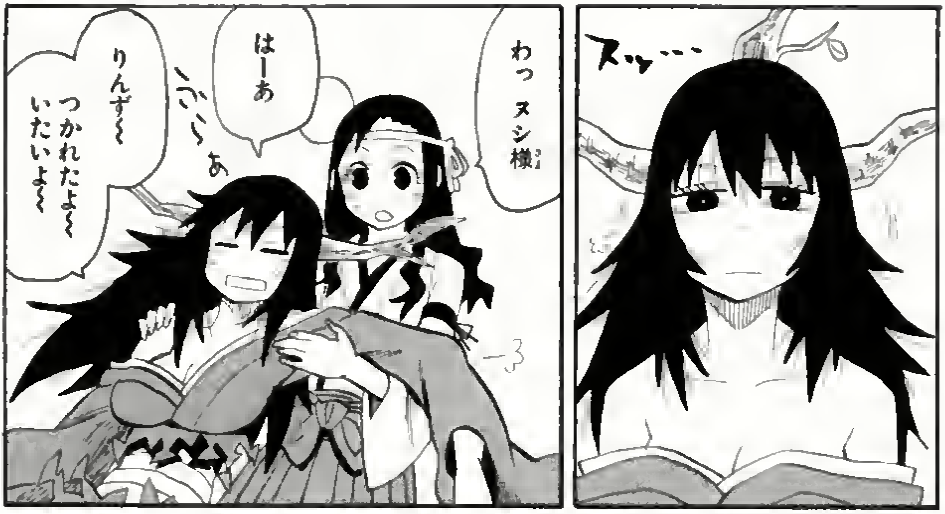
わっ!?
なっ
ぐるぐる

おい…
黒月斎…
ひっひ
おーこわ
だがその傷では…
わしを捕まえられまい!!
千夜!!
なう!!
のわああ
月湖!!
たまさん!!


また会おう!!
我が愛しの
山の君よ!!

千夜となうも
後での～
だだだだだ

……
ゴゴゴゴゴ


スッ…
わっヌシ様
はーあ
ごろぁ
りんず～
つかれたよ～
いたいよ～

ムチャするから…
横になってください
はー
やっぱああなるかー
傷は寝て治すとして
泰山と月湖ちゃんの問題は困ったなー

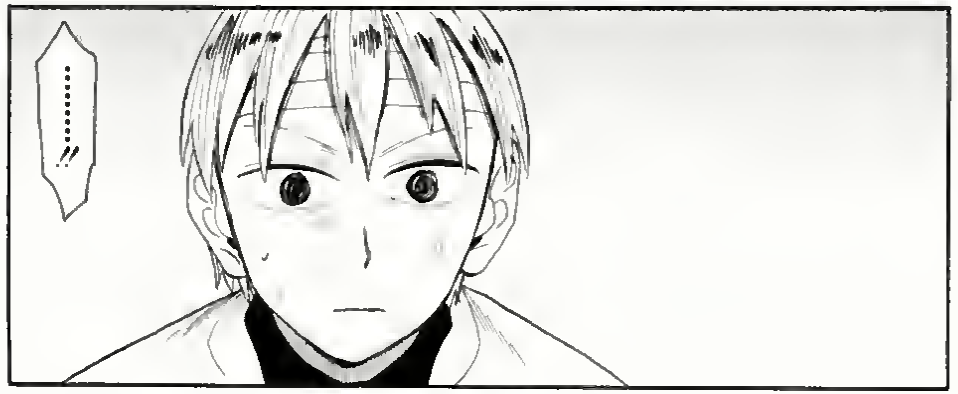
千夜くんとなうくんはどう思う？
えっ？
千夜くん
きみに全部託すよ
まるっと全て解決してくれ

そんな
ムチャな…
…いや
でも
千夜しかいねー
だよねー
確かに…
無の民が父上を
操ったのは
間違いなく
おれを倒すため…
そして…月湖が
あんな危険な力に
手を出したのも
多分 おれのため…
千本妖狐も無の民の
手中にあり
おれはいつかそれとも
対峙する日が来るという…
色んな問題の中心に
おれが居る…

難しく考えなくていいよ
！

神雲くんをやっつけて
無の民をやっつけて
千本妖狐をやっつけて
月湖ちゃんのひょうたんを壊して
叢山から黒月斎を追い出す

全部「力」で解決できる問題さ
きみ強いだろ？


……!!

りんず二人をあそこへ
かしこまりました
千夜さんなう様こちらへ
じゃあね
がんばって

力で解決できる問題…

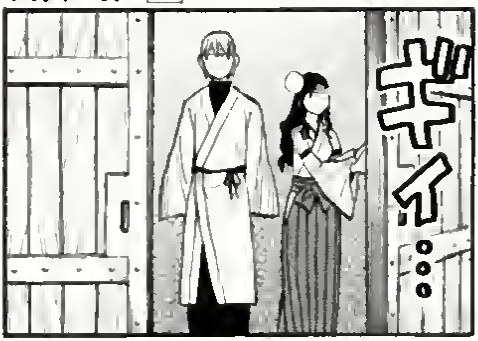
息子には自らの手で自らの理想を掴める力を与えてやりたかった

結局戦うことでしかおれは…

どこ行くんだなう

千夜くんに会って欲しい人が居るんです

千夜くんのよく知ってる人ですよ

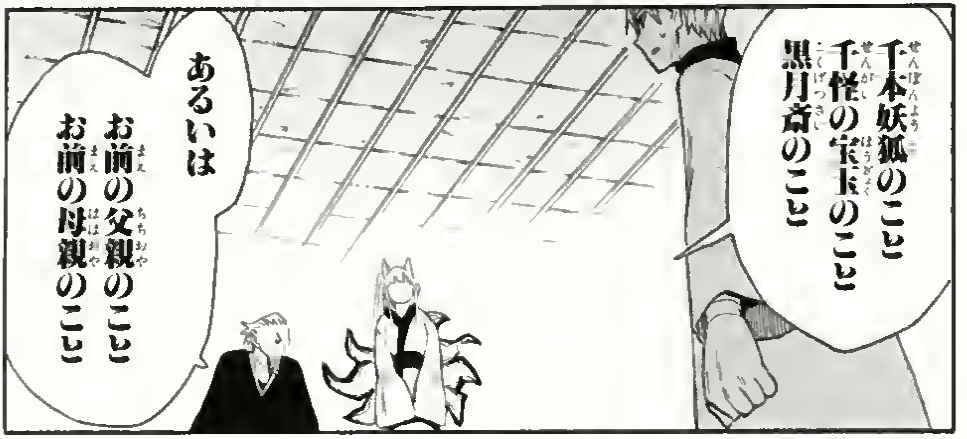

ガイ…

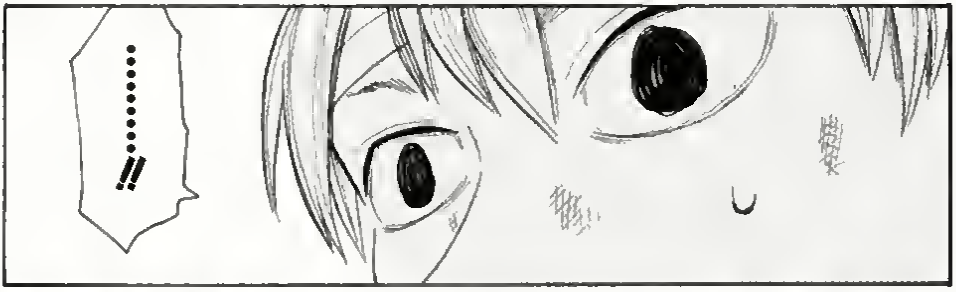
…おれが知ってる人…？
……!!

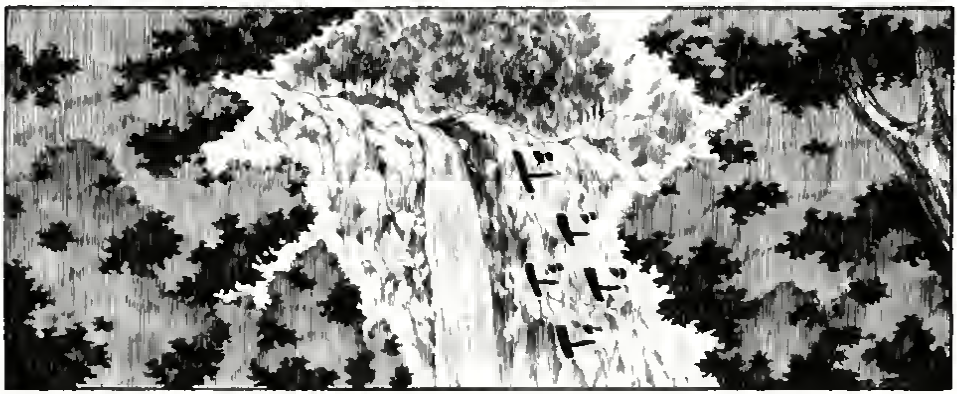
よオ
久しぶり

でっかくなった
じゃねえか
千夜

や…
野禅さま!?
さて…
何が知りたい?


千本妖狐のこと
千怪の宝玉のこと
黒月斎のこと
あるいは
お前の父親のこと
お前の母親のこと



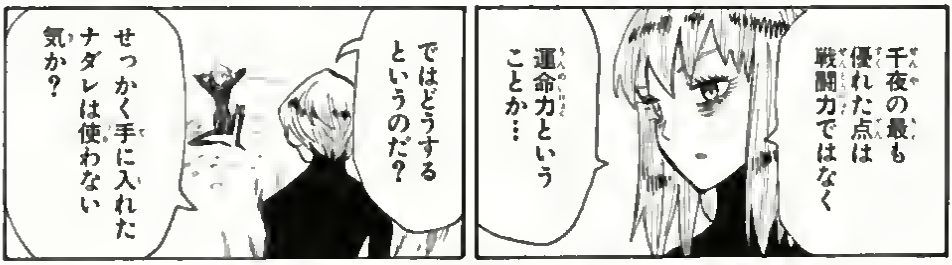

ドドド

龍神王ナダレか…
強力な駒が手に入ったな
龍の霊力に達人の武術と霊術…
これなら千夜に勝てるかもしれないな

ああ…ナダレが万全な状態に回復し次第千夜に襲撃を…
いやまだ早いよ
なに？ナダレで千夜を倒すのでは…

千夜は霊的特異点の持ち主なんだ
それはある意味歴史に名を連ねる時空の要人や
英雄譚の主人公に匹敵する運命力を持った存在であると言える

実際 千夜は
自分より大きな霊力を持つ
狂神に勝ってきた
お話の主役の
ごとくね
そんな奴を倒すには
ただ強い駒をぶつける
だけじゃダメだよ


千夜の最も
優れた点は
戦闘力ではなく
運命力という
ことか…
ではどうする
というのだ？
せっかく手に入れた
ナダレは使わない
気か？

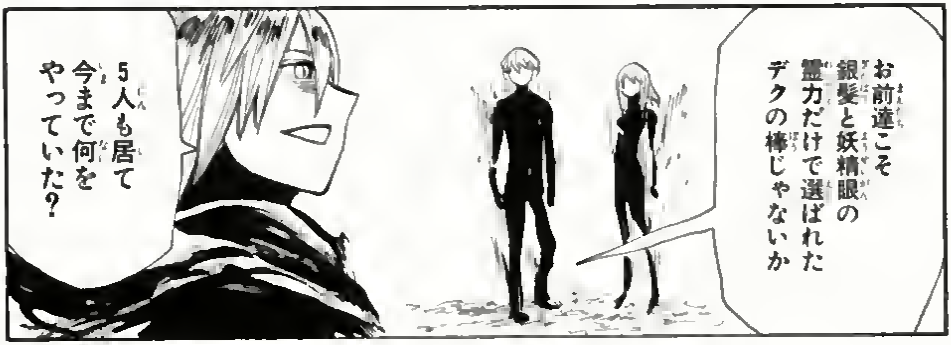
闇の兵を
集め
軍を作る

龍神王ナダレ率いる
闇の軍勢
対
千鬼夜行・
千夜

闇の軍勢…!?
そうさ
お話の主役みたいな
大人物が死ぬ場面
には
それなりに派手な
演出が必要だと
思わない？
大きな舞台で
彼の面子を立てて
劇的に散ってもらう
それが運命力の強者
との戦い方さ

ぼくはぼくの力で
この任務に参加
したんだ
出身は関係
ないだろ

なるほど…
光明が見えて
きたな
さすがは
賢人寮の…
やめろよ

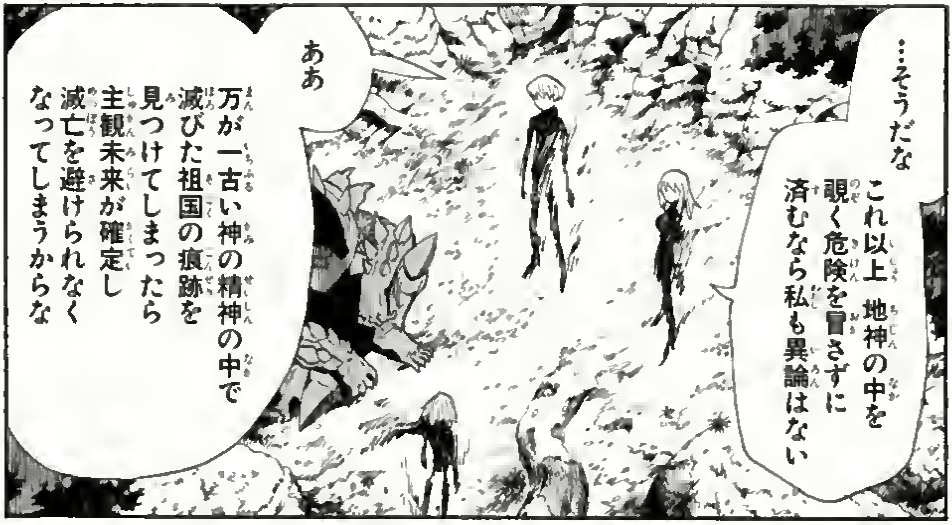

お前達こそ
銀髪と妖精眼の
霊力だけで選ばれた
デクの棒じゃないか
5人も居て
今まで何を
やっていた?

…お前も銀髪で
妖精眼だろう
最低限の運命力と
先天的霊力がなければ
次元移動に意識体が
耐えられないんだ
それは仕方ない
だろう

ふん…
とにかくここから
先はぼくが仕切る
いいな?

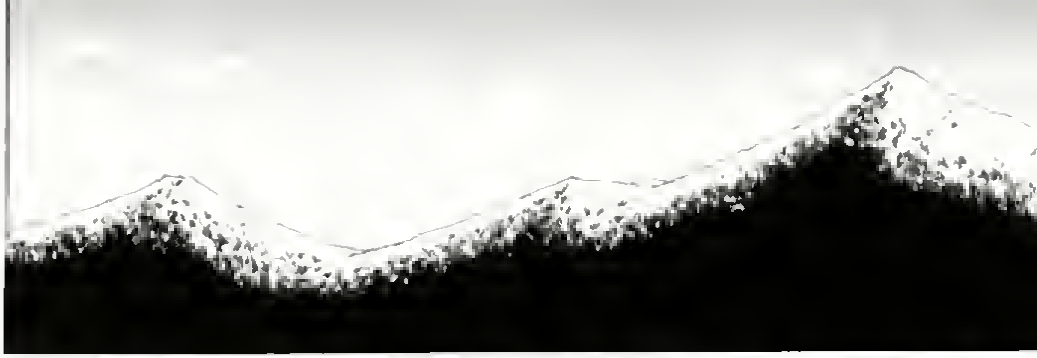
…任せよう
お前の案
自体に異論
はない

…よし集める兵は
並の闇でいい
数が重要だ
事象に注目する
意識の数が運命に
作用するからね


…そうだな
これ以上 地神の中を
覗く危険を冒さずに
済むなら私も異論はない
ああ
万が一古い神の精神の中で
滅びた祖国の痕跡を
見つけてしまったら
主観未来が確定し
滅亡を避けられなく
なってしまうからな

そうさ
巨大隕石で
文明消滅なんて
バカげてる

なんとしても千夜を倒し
二つ目の霊的特異点を
手に入れて
隕石が落ちなかった歴史に
国の運命を変えるんだ



千夜!!
なう!!

ひっひ
複雑な顔じゃの
わしを泰山から追い出せとかひょうたんを壊せとか命令されたか?

…それはまだしません
まだか

…野禅さまが山戸迅火を正気に返すカギは黒月斎さまとひょうたんが握っていると

ああ

野禅と会った!?
わかったのか!?
迅火を正気に
戻す方法が…!!

でも島の結界を
破る方法が
ないんじゃ…
山神さまは
大怪我してるし…

それも心当たりを
思い出した
…思い
出した?
移動可能で
地神に匹敵する
霊力を持つ
巨大な存在…
それは…

しかしどうやって
闇の兵を集める?

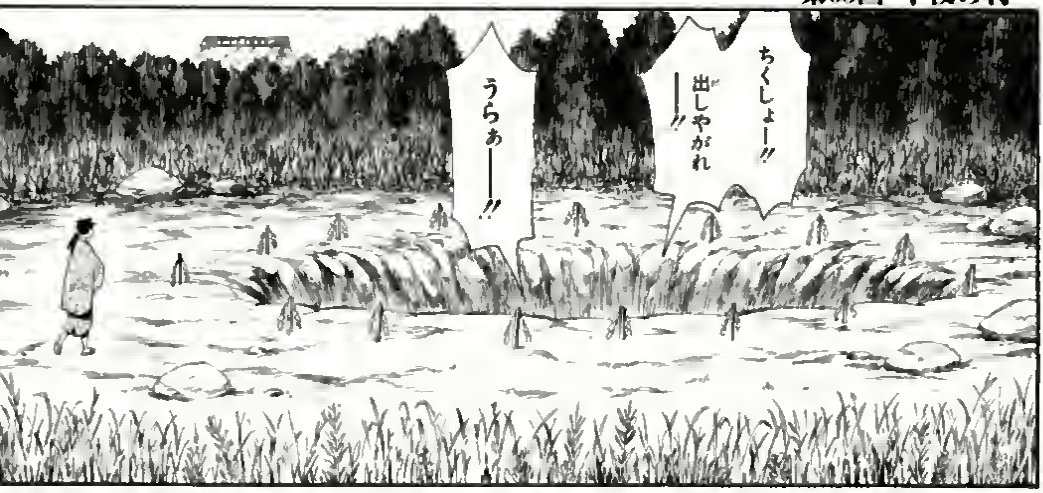
一体一体地道に
操っていくか
あるいは…

まずは軍が駐留できる
移動要塞を手に入れる
移動要塞!?
そんなもの…
ナダレの中を探したら
うってつけの存在を
発見したよ
それは…

雲の闇

万象王
第64回／完

第65回　千夜の村



げっ……
げっ…へっへっへっ…
おかげさまで
いつになったらここから出していただけるんで？　だんなァ
……
反省したか？
しっ
しました!!
もうしません!!
信じていいのか？
は　はい!!
信じてくだせえ!!
よし
たっ
!?
じゃ
信じるぞ
下りてきた…!?
ま…
丸腰で…？
へ…へ…
信じてくださってありがとうございます……
また
また

…な――んてな
このマヌケ!!

ぼこ
つ…強っ
が……!!
ニヤー
あ…
ぢゃ
ぢゃ
その…
ぢゃ

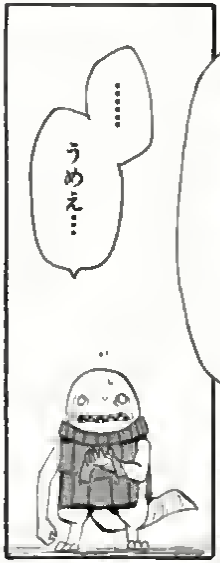
すみません
すみません
すみません
ほんの出来心なんですぅ～!!
わかってるよ手出しな
メリーガン

へ？

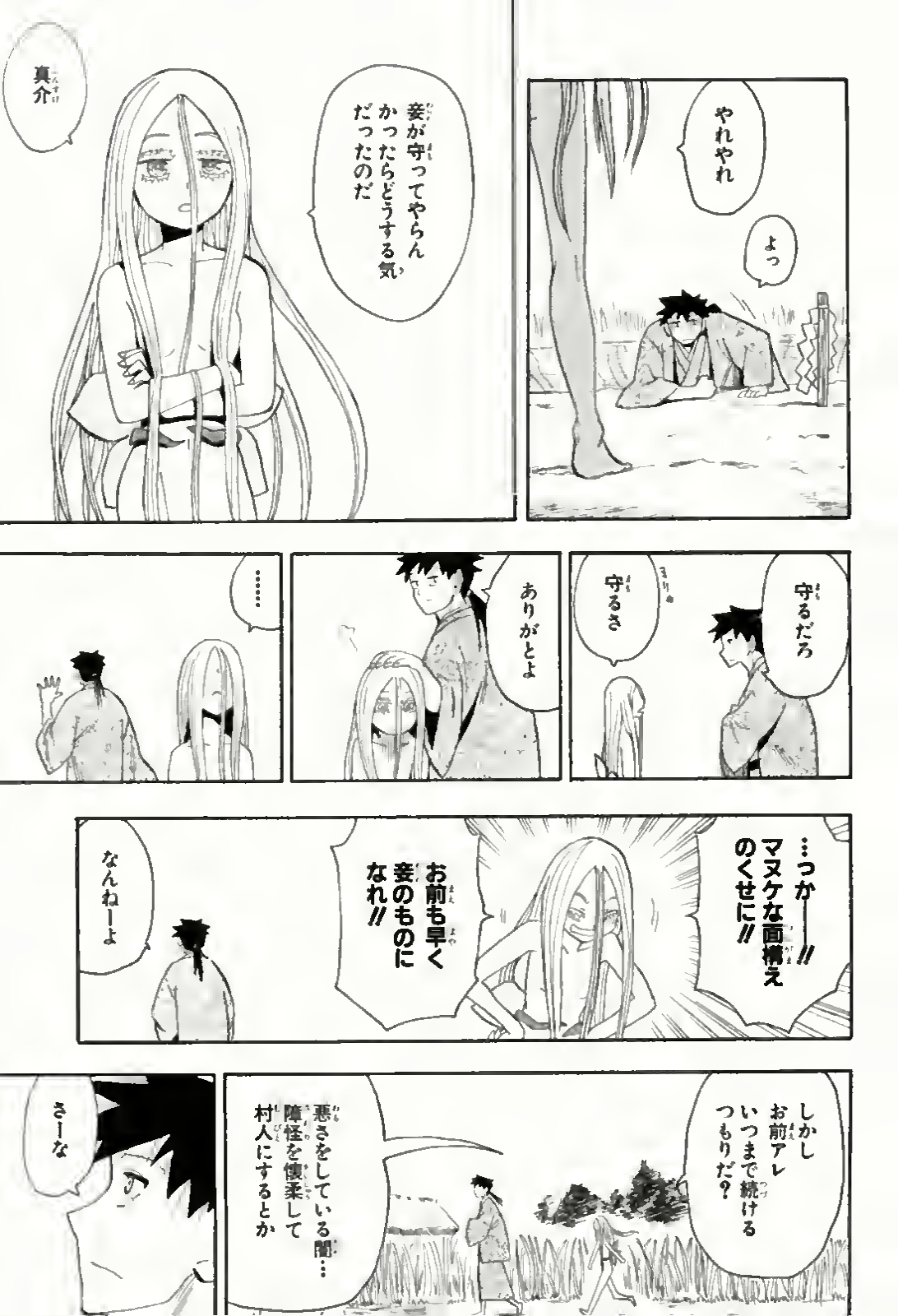
食いもん持ってきてやったぞ
に…握り飯…!?

……
人間よりは旨いぜ
じゃまたな

な…なんだアイツ…？
おれを結界に閉じ込めたくせに
わざわざ飯を手渡しに下りてくるなんて…
もぐ…

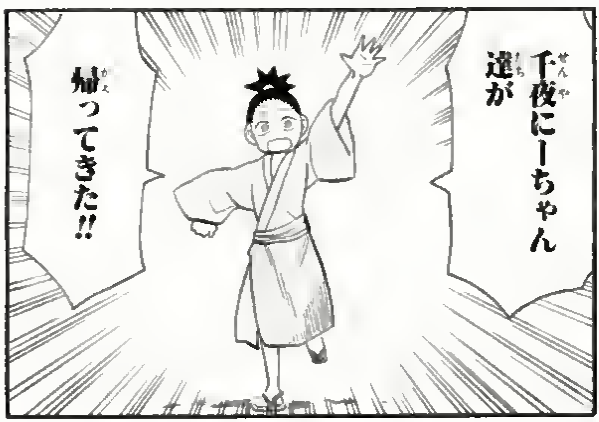

……
うめえ…

風祭真介…

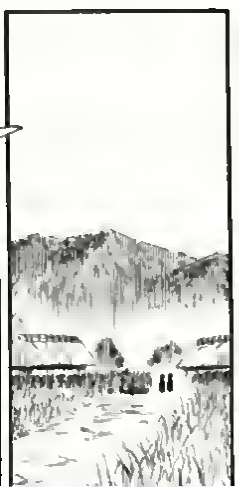

やれやれ
よっ
守るだろ
守るさ
ありがとよ
……
…つか――!!
マヌケな面構えのくせに!!
お前も早く妾のものになれ!!
なんねーよ
しかしお前アレいつまで続けるつもりだ?
悪さをしている間…障怪を懐柔して村人にするとか
さーな
妾が守ってやらんかったらどうする気だったのだ
真介

千夜と月湖が
出かける度に
連れてくるんだから
しょうがねえ
町におつかいに出しても
買い物忘れて
飢えてる小妖
拾ってきたり…
まー今は
二人とも連出
してっから
いいけど…

真介の
おっちゃーん
どーした
蓮蔵？


千夜にーちゃん
達が
帰ってきた!!

ホントか!?
だっ



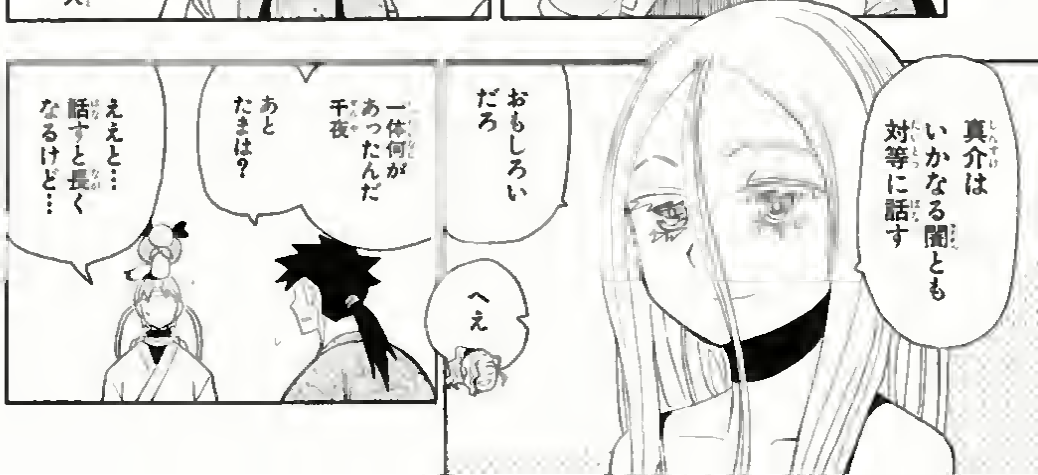
千夜!!
しんすけ

第65回 千夜の村

あ帰りに通った村で畑荒らしてたのと人食べてたやつ
この2匹
…ったく
うちは駆け込み寺じゃ…
ん？

そっちのわかめ頭はどんな悪さを？
はっはっは
誰だい？この美しさのかけらもない顔の人は

先生 こちらは地神の泰山様です
泰山様 こちらしんすけ先生です
泰山!? なぜここにこいつが!?
はっはっはぼくを地神と知ってなおこいつ呼ばわりとは
恐れを知らない人だねえ


真介はいかなる闇とも対等に話す
おもしろいだろ
へえ
一体何があったんだ千夜
あとたまは？
ええと…話すと長くなるけど…

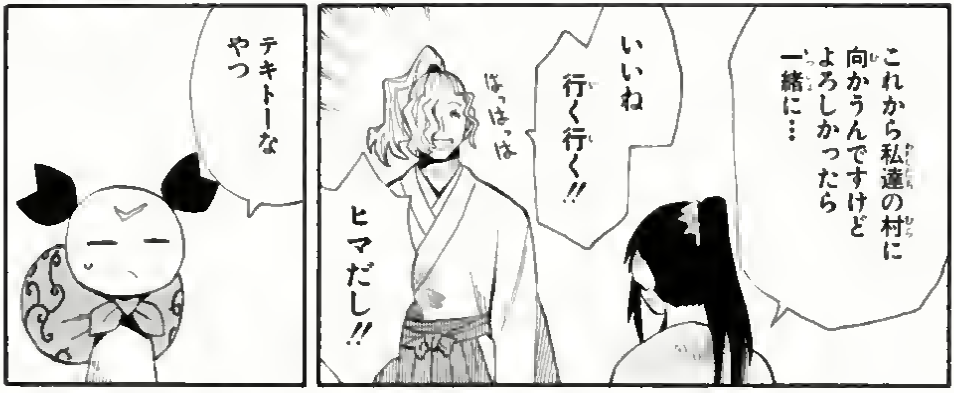
そうか…
たまは迅火に会えなかったのか…

えーとそれで…
その迅火の島の結界を破るべく山の神に頼みに行ったら
そこに捕まってた神雲が無の民に操られ山の神は負傷…と

うん…それで代わりに結界を破れそうな存在
雲の闇 万象王のことを思い出したんだけど…
万象王…だと!?
噂には聞いたことがある…実在していたのか…!!
それって8年前千夜とムドが戦った あの雲…?
でも居場所がわからないんじゃ…
ああだから一旦おれ達の村に戻ろうと思う
しんすけにこれまでの報告をしよう
……
…おれはここでお別れだ

えっ？
一緒に来ないんですか？
ああ
おれは万象王を探しに行く
どうやって…
とりあえず八卦猫の所へまた戻るよ
じゃあな
…頼むぞ黒月斎
うん？
お前 迅火を助けるためにそこに居るんだろ？
でなければお前の作ったひょうたんが迅火を救う鍵になるわけがない
ひっひ
どーかのー
月湖
結界破りの準備ができたら
そのひょうたんの力を使わせてもらいに行く
それまで…
……

…それまで
あまりムチャを
するなよ
……
じゃ 千夜も
なうも
またな
ア…
さて わしも疲れたし
そろそろ交代
しようかの
かくっ
あれっ？
ここは？
姉上は？
た
泰山さま？
なに
？


これから私達の村に向かうんですけどよろしかったら一緒に…
いいね 行く行く!!
はっはっは ヒマだし!!
テキトーなやつ

…というカンジでたまさんとは途中で別れて
一度村に戻ってきたんだ
途中で障怪を小突きつつ か…
ふーん…
……でこれからどうするんだ?

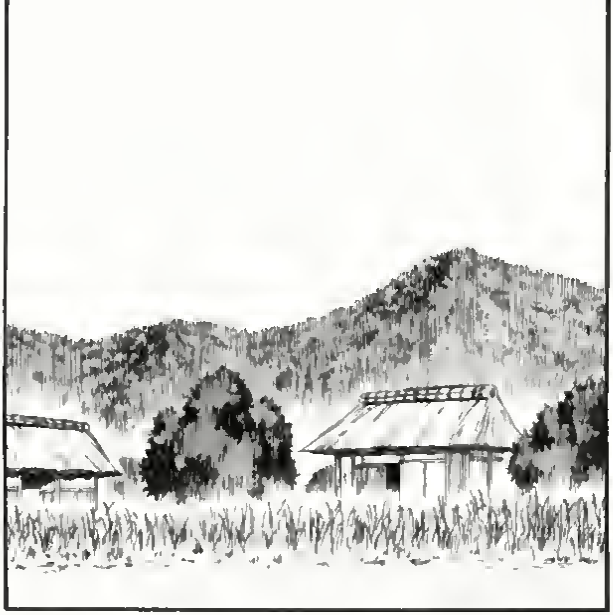
迅火のことは気になるけど
お前は無の民と操られてる親父さんをなんとかしなきゃな
うん…
とりあえず村で少し休みたいな
どうするかは後で決めるよ

？
……
ま それもそうだな
3人とも長旅おつかれ
よ、
なんか食うか？
斬蔵さんが川で魚
釣ってくると思うけど

ああ
いいね

おっ
月湖
千夜に
夜這いか？
ぼこっ
びくっ
……
ぎしっ…

は 華寅さま!!
ち 違います!!
シー
なんだ つまらん
…その 千夜の様子が おかしい気がして…
なんか妙にニコニコ してるし…
いいことでも あったんじゃ ないか?
しらんけど
でも ここのところ 大変なこと続きで 思いつめた顔ばかり してましたし…
ふーむ
千夜!?
月湖
大丈夫 村に帰れて 嬉しいだけだよ
こんなに長く 村を離れたこと ないから
…おやすみ
そう…
おやすみ…
……



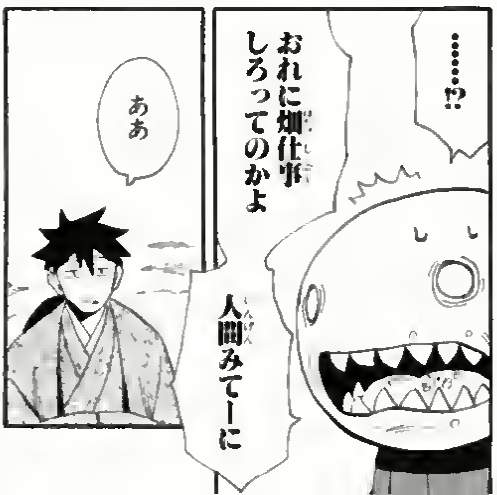
……

……

よっ

おい…風祭…
あの握り飯
またくれよ
ああ
今日は
漬け物
付きだ

う
うめえ
もっと
くれ!!
もぐ
もぐもぐ
もぐもぐ
米も大根も
村で作ってる
もっと欲しけりゃ
手伝いな


……!?
おれに畑仕事
しろってのかよ
人間みてーに
ああ

もう結構
居るぜ

そうやって
村に居ついた
闇が

…皆 人を食わ
なくても生きて
いけてる

……

おれが思うに…
人間には毒がある
闇を凶暴にさせる毒が

今まで人間を食ってた
闇が 食うのをやめて
しばらくすると穏やかに
なるんだ

おれは
そんなのを
ここ数年
見てきた

……だから
お前自身の
ために もう
人を食うのは
やめろ

人間に心を
汚されるな

…変わってんな
お前……

人のくせに
……

普通だよ

……

すごい…

腕力…

やっぱりすごいよ
しんすけは
断怪衆なんて
障怪はただ殺す
だけだった
大したことねーよ
その障怪を
最初に止めるにゃ
腕力が要る
それはおれには
できねえしな

おれはただ
拝んで頼む
だけさ
一緒に
米作ってくれ
ってな

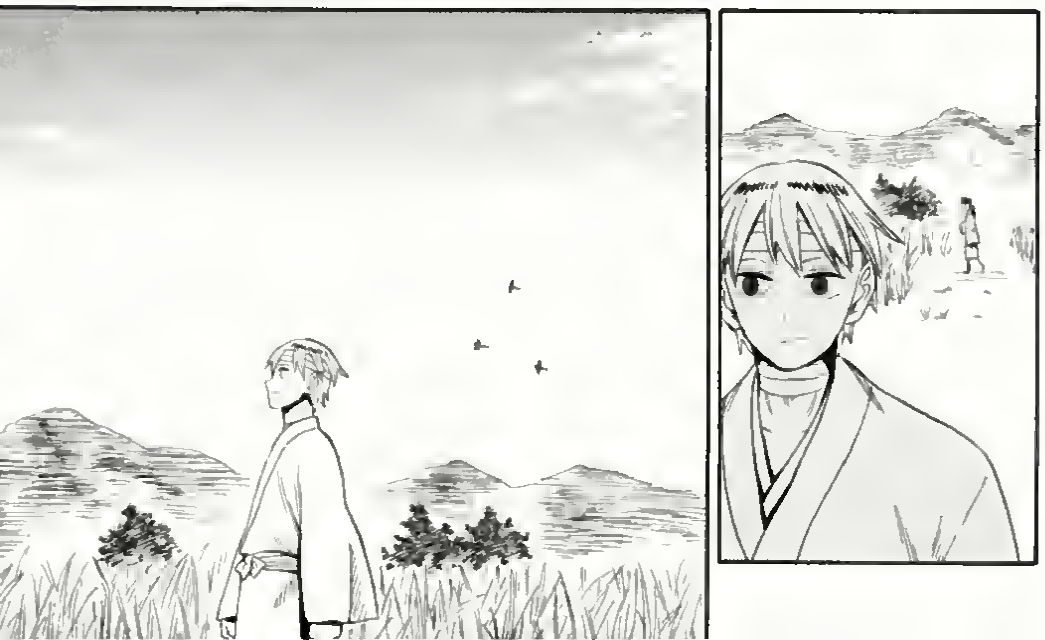
それはきっと…
本当に強い人
にしかできない

…ありがとう
しんすけ
おれもきっと
しんすけのおかげで
人間になれたんだ…

はは
何言ってんだ

ところで
今日は葦寅の
修行はいいのか？
うん 怪我してる
からいいって
葦寅さまが
月湖は久しぶりに
シゴかれてるよ
葦寅さまに
黒月斎さまも
加わって
そりゃ大変だ

じゃ今日は
ヒマなのか
うん
村を見回ってくるよ
おれが連れてきた
闇達も気になるし



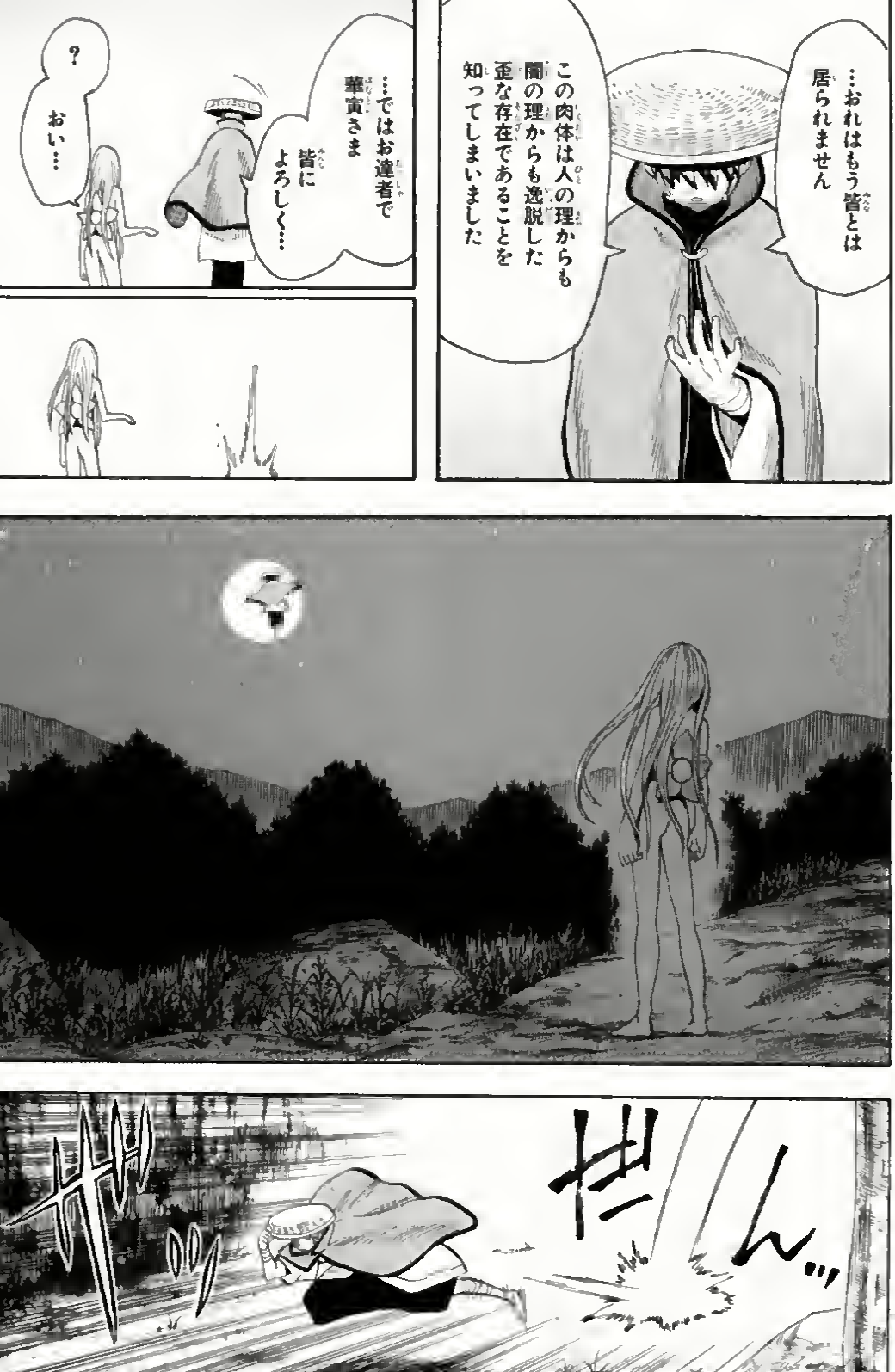
ありがとう――

8年間——
幸せだった
行ってきます

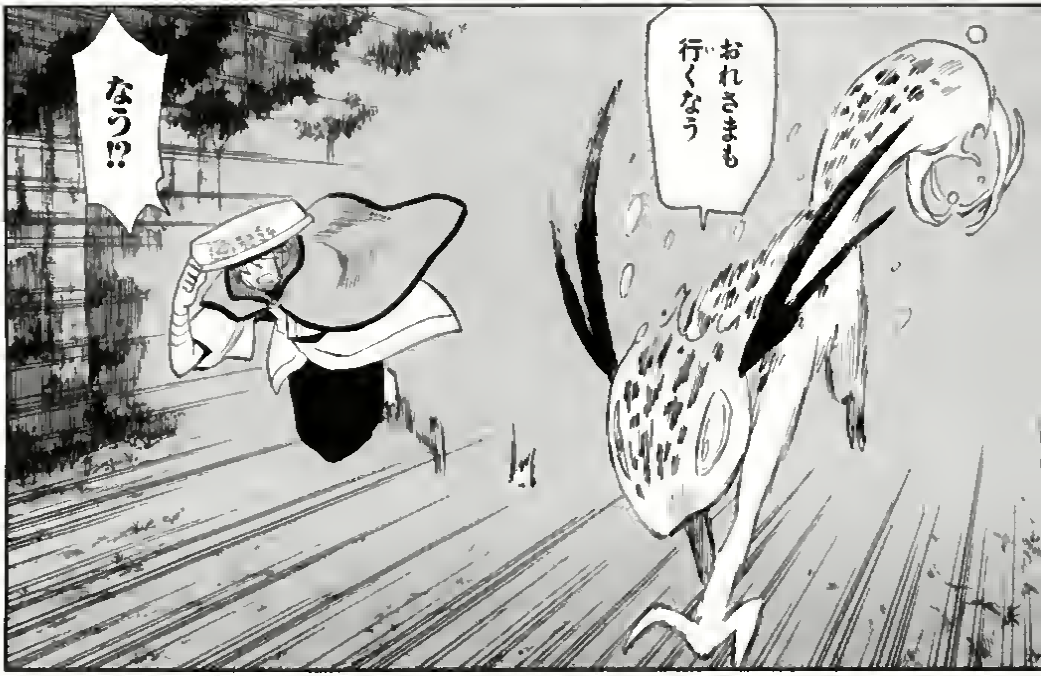
うおっ!?
華貴さま!?
どこへ？
……

…無の民と
父上と戦いに
ここに留まっていたら
向こうから攻めてきて
村を巻き込みますから
今度は
おれから攻めます

ほー
珍しく勇しい
ではないか
で？
いつ頃帰る？
……
…もう
帰りません
なぜだ


…おれはもう皆とは居られません
この肉体は人の理からも間の理からも逸脱した歪な存在であることを知ってしまいました
…ではお連者で華寅さま皆によろしく…
？
おい…
ザッ
ザッ
ザッ

!!


おれさまも
行くなう
なう!?

だめだ!!
相手は山神さまに
大怪我させる
ような奴なんだぞ!!
連中の狙いは
おれで…
戦えるのも
おれだけなんだ!!

でも行く

……!!
わかんない
やつだな!!
じゃあ
振り切って
やる!!
できる
もんか

決着をつけに行く
おれに
与えられた力を
自らの手で
理想を掴むための力
にするため……

千夜

これは
今のお前を見て
わかったことだが…

お前の中の大量にして超高密度の潜在霊力が

お前を人でも闇でもないモノに進化させつつあるようだ千本妖狐のように

お前の人格やその姿形を保っていられる時間は

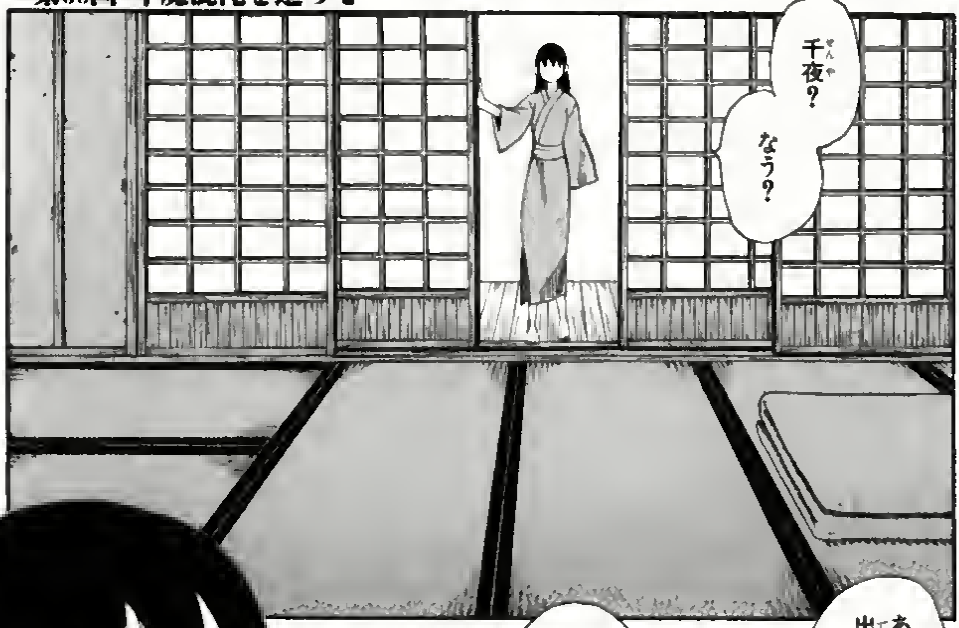
そう長くはないかもしれん

この力を……

おれを不幸にするための力にしないために……!!

第65回／完

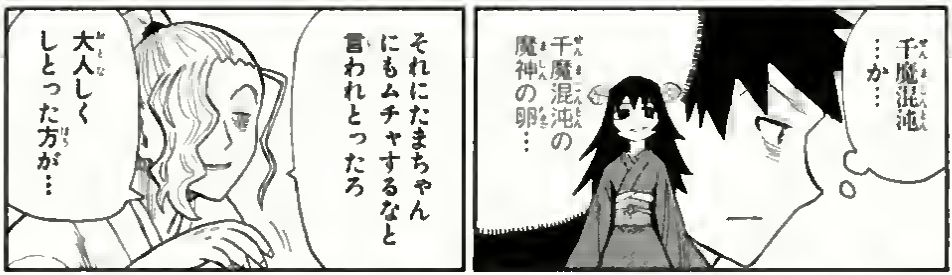
第66回　千魔混沌を巡って



第66回 千魔混沌を巡って

無の民の襲撃に
村や他の者が
巻き添えを
喰わぬように
出ていったん
じゃろうな
今度は
自分から攻める
と言うて
おったぞ
…つーか
敵を探す
アテはあんのか
あいつ
私 千夜となう
を追います!!
どうやって?
空を飛ばんばかりの
脚を持つやつらだぞ
どこ行った
かも
わからんし…
千夜が受け取った
野禅の意見を元に
ひょうたんの改良も
せねばならんし…
…ん? それは
どこでもできるか
……

大体 追い付いて どうする？
山神を出し抜く 一撃を放つ武龍と
千魔混沌の 魔神の髭だぞ
余人の立ち入れぬ 戦になるのでは？


千魔混沌 …か…
千魔混沌の 魔神の卵…
それにたまちゃん にもムチャするなと 言われとったろ
大人しく しとった方が…

それでも 行きます
私が無力なら… それでもいい
ただ見届けます 千夜の戦いを

ふふふん

斬蔵さん
こんにちは
ようあれ？またどっか行くのか？

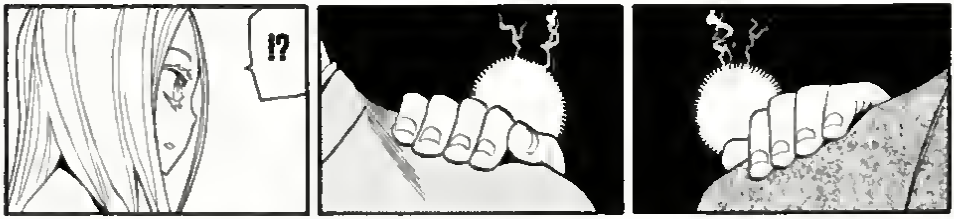
うん？

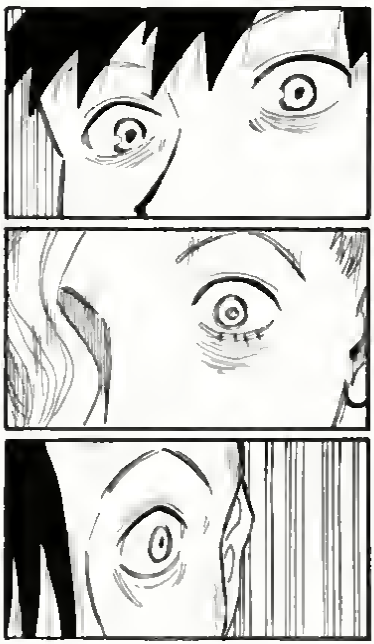
おい
月湖…
へ？
出てった？
ペニ
では

はい
千夜が出て行ったので追いかけます

ずいい
仕方あるまいわしもついて行くとするかの
ひょうたんの面倒も見にゃならんしの
なにぃ!?

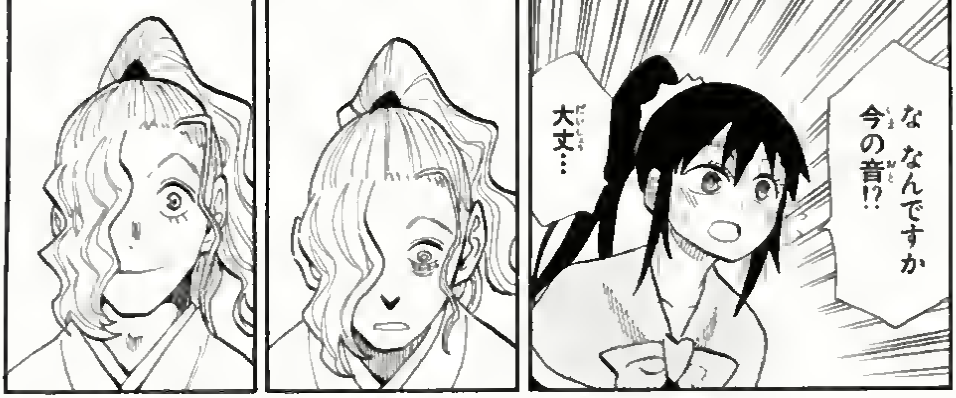
あんたみてーな
スケベじじいと
二人っきりで
旅をさせる
わけには…
まあまあ
悪いようには
せんよ
ひょっひょっひょ
ポン
ポン
っていうか
いまだにちょっと
信じられねえ
んだけど
人が地神に
取り憑くなんて

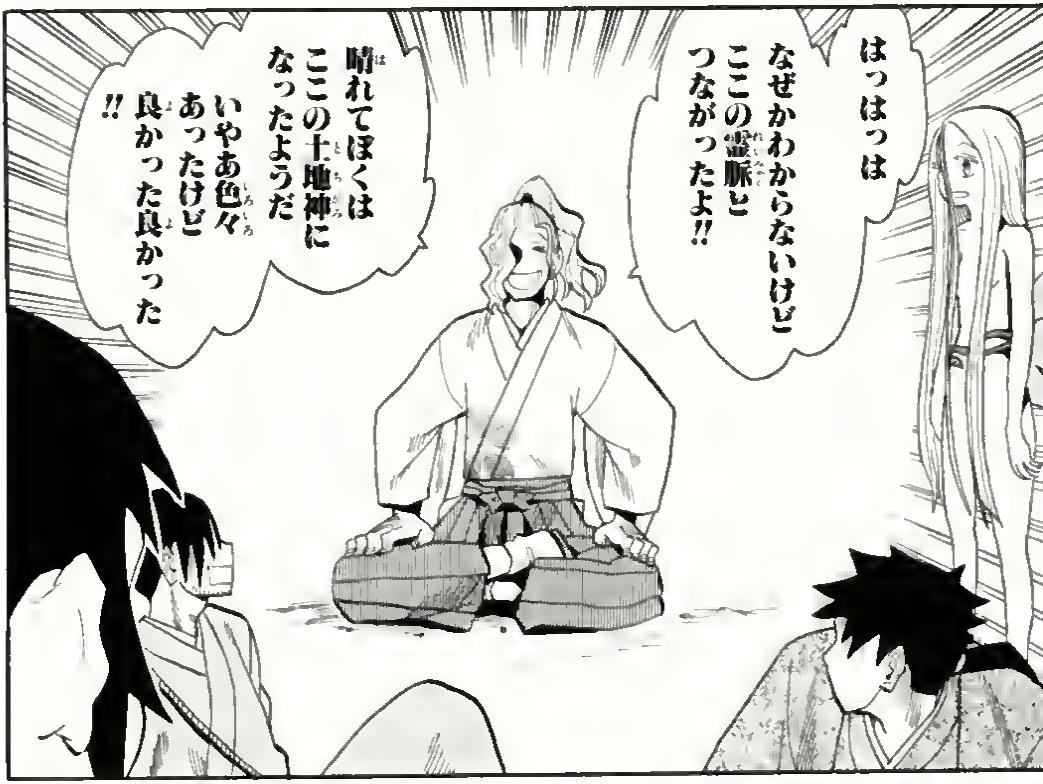

!?



チリ

ビわ!?
のわっ
うわっち
えっ!?
ら
落雷(らくらい)!?
ったー…
なっ
なんだぁ!?
ズ
ズ
ズ
！
これは…


な なんですか
今の音!?
大丈…


はっはっは
なぜかわからないけど
ここの霊脈と
つながったよ!!
晴れてぼくは
ここの土地神に
なったようだ
いやあ色々
あったけど
良かった良かった
!!

これは…この地と泰山の霊気の相性がよほど良かったのか…

真介 斬蔵の二人と土地を結んでいた霊的仕掛けがそのまま泰山に移ったようだ

土地

土地

土地

土地

イッ

バ

と…いうことは…

もしかしておれら…

自由だ

村からも出られるぞ

閉塞されたる

!!

やっ……っったーー!!

うおおお

8年ぶりに外に出られる!!

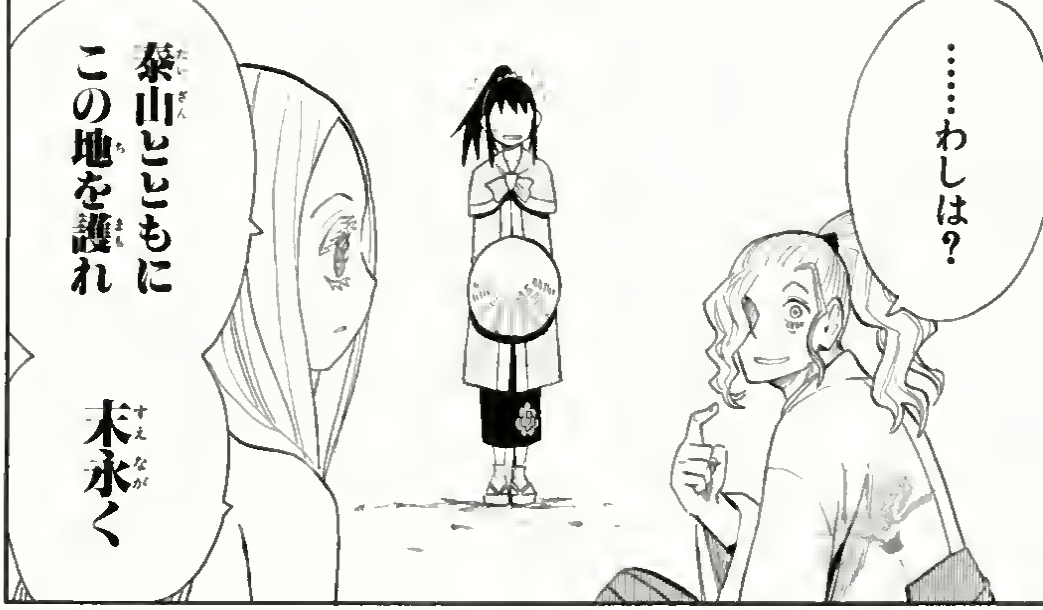
月湖 ちょっと待ってろ 支度してくる

俺も行く!!

せっ

これで実家にかみさんとガキども紹介に行ける

帰りに町の居酒屋寄って…あ 温泉もいいな…


……わしは？
泰山とともに
この地を護れ
末永く

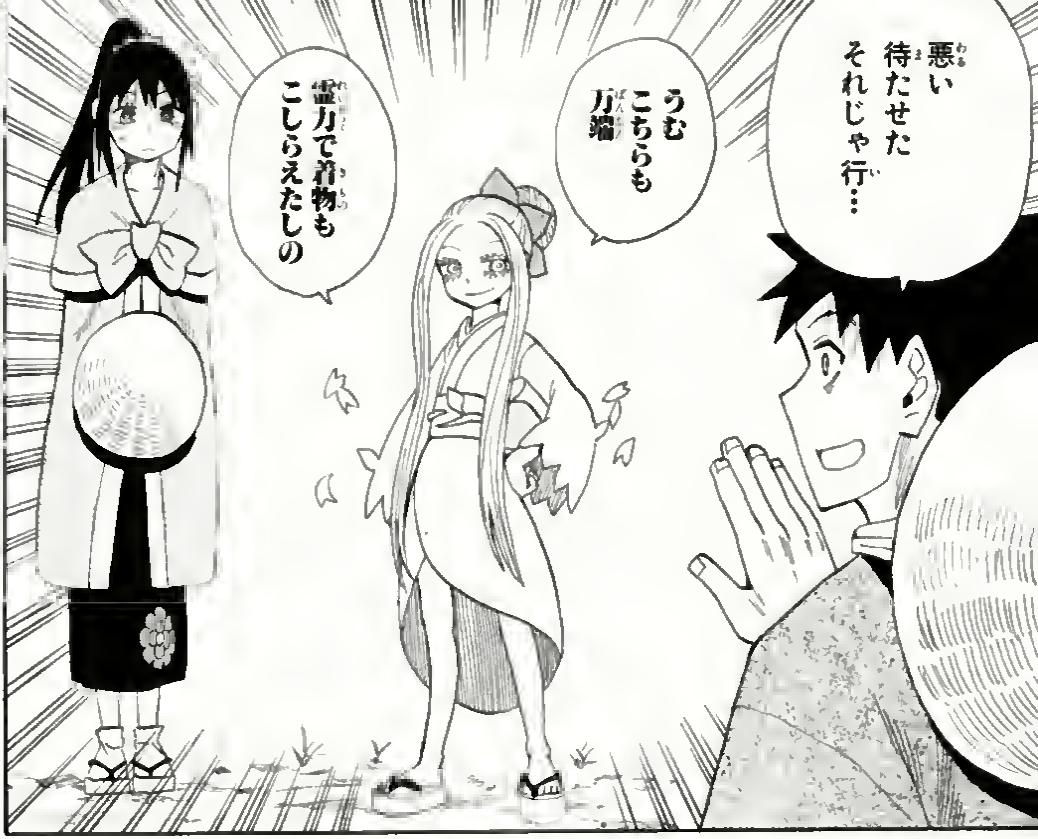
妙な感じの
する村だとは
思とったが
そんな仕掛けが
あったとは…
そこの葦寅を
ここの土地神と
見誤ってた…!!
あの
葦寅様は
どうなるん
ですか？
んー？

……!!

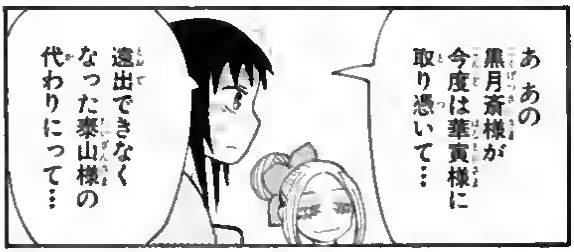
真介 斬蔵と
わらわの本体との呪自体は
まだ繋がっておるから
二人のどちらか
でも近くにおれば
京に戻らずとも
動けるが
まーしかし
そろそろ
帰るのも
悪くないか？
どうじゃよ

……ほう

それは
いい
童だし
好みの身体つき
ではないがまあ
贅沢言えん
……ん？
えっ
ん？
行こう
荒吹
まだ
飛べるよな？
愚問だな
友よ
身は子に分け
短くなったが
気合いはいっても
大太刀並だ


悪い
待たせた
それじゃ行…
うむ
こちらも
万端
霊力で着物も
こしらえたしの

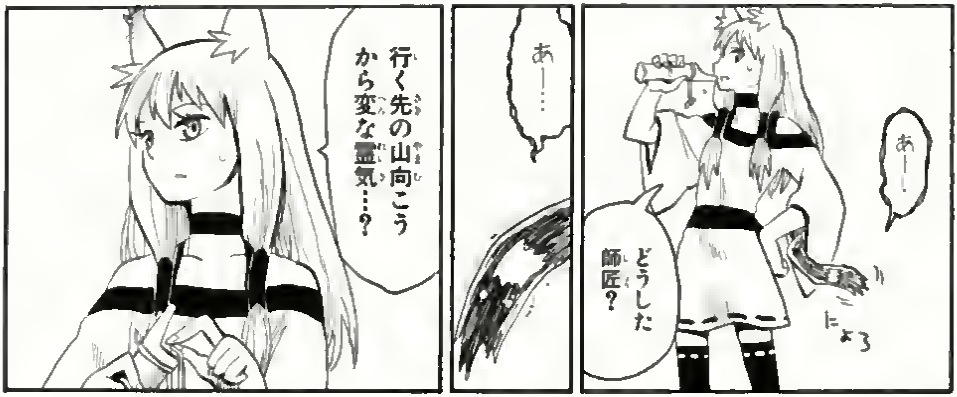
ハ？
はな…
え？


ああの
黒月斎様が
今度は華寅様に
取り憑いて…
遠出できなく
なった泰山様の
代わりにって…

やあ なんだか
知らないけど
肩が楽になったよ
恐ろしいぜ…
ああやって
とり憑くのか…
はっはっは

……
はあ――!?

ゴッ
ドドドドド
ふーッ
大跳躍は
距離は稼げるが
霊力も大量に
使うから休憩も
長く要る…
やれやれ
歩くのとどっちが
効率がいいのか…
あー
つかれた


あー…
どうした師匠？
あー！
行く先の山向こうから変な霊気…？

……

…
行ってみよう
休憩は後だ
どっちにしろ
八卦猫の庵まで
あと少しだし
…ということは
迅火の島も
近い…
トン

少しずつ…

少しずつ
カギはひょうたんが握っていると
万象王
近付いていく

あれから8年…
約束したよなおれたちは義姉弟から夫婦になると

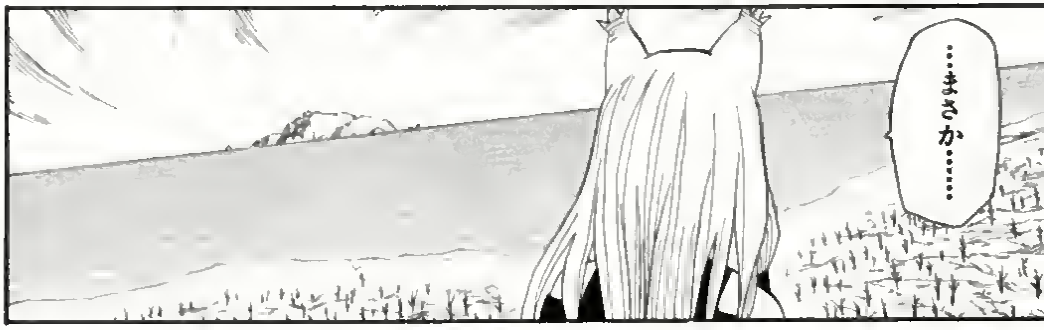
迅火……!!

……なっ…!?
なんだこの
荒地(あれち)は…!!

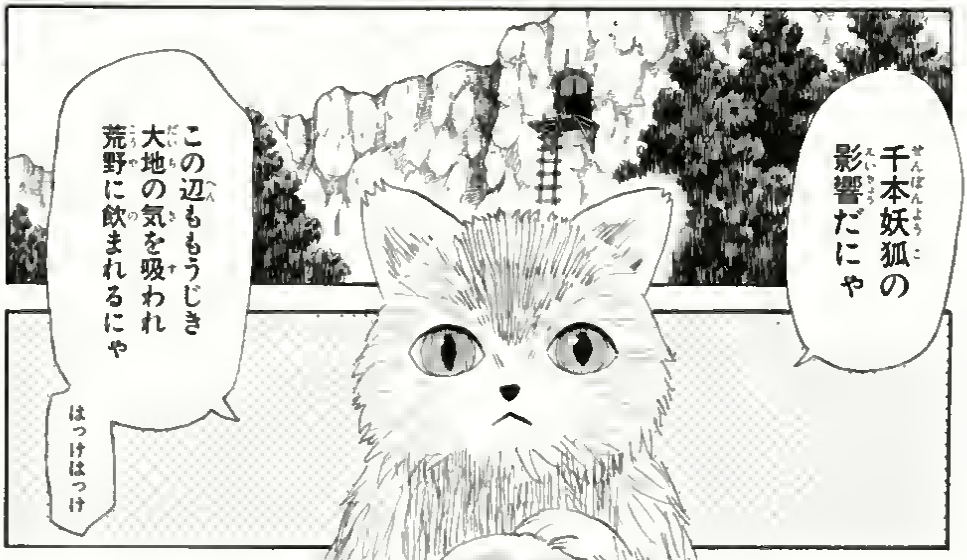
前に来た時はこんな…

トッ

一体どういうことだ…
……!!
この寒気…!?
ぶるっ


…まさか……

ゴ
ゴ
ゴ


千本妖狐の影響だにゃ
この辺ももうじき大地の気を吸われ荒野に飲まれるにゃ
はっけはっけ

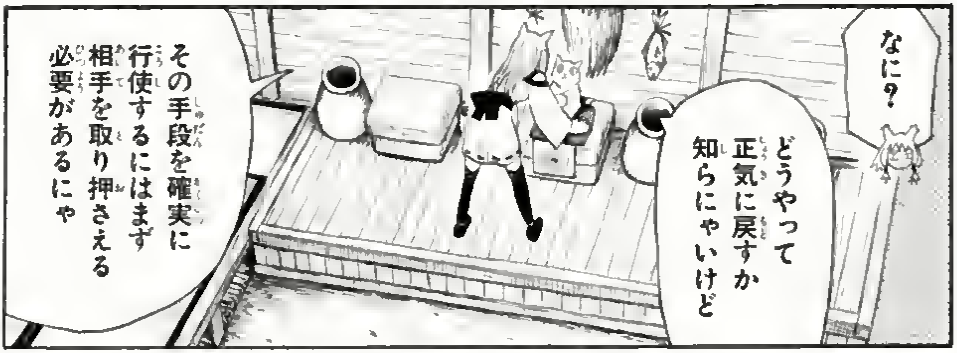
というわけでいいところに来たにゃ
引っ越し手伝うにゃ

地枯らしの力結界の内にあってもこれほどのものとは…
急いで止めねば…

石の蒐集家の引っ越しは大変にゃ
まずは奥の間に…

引っ越す必要はない
おれが迅火を止める
い
ず
迅火を正気に
戻すアテが
ついたんだ
だから結界を
破れば…!!

八卦猫
教えてくれ
雲の闇・万象王は
どこに居る?
万象王なら
迅火の島の結界を
破ることが…
まあ
焦るにゃ
お前さんの計画は
穴だらけだにゃ


なに?
どうやって
正気に戻すか
知らにゃいけど
その手段を確実に
行使するにはまず
相手を取り押さえる
必要があるにゃ

それには腕力が
要るにゃ
神獣・千本妖狐に
匹敵する霊格の力…
霊的特異点
千魔混沌

千夜か!!

千夜を
待つにゃ

千夜抜きで
先に結界を
壊したら
地枯らしの被害
が広がるにゃ

…だがあまり
悠長には…
万象王だけでも
先に探しておいても…

万象王の
ことなら
多分もう
遅いにゃ

なに?

一手

遅い

ゴゴゴゴ

ゴゴゴゴゴ

凄いね
龍の鼻は
雲を読めるんだ
簡単に見つかって
よかったよ
万象王

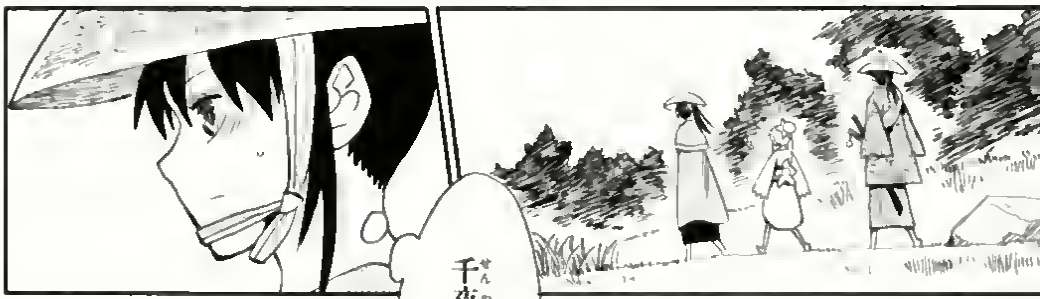
ここに錬座まるまるは
くらいありの大行列
なんとも不愉快痛快
蟻に詳しくなりそうな
ゆくゆくまるまる
まずは移動要塞を
手に入れた…次は
兵だな
あそこを
見ろ
猿の闇の
群れだ
いいね
まとめて
捕らえろ
万象王

ゴゴゴゴ
ゴゴ
雲(くも)!?
ウキ!?
キキッ

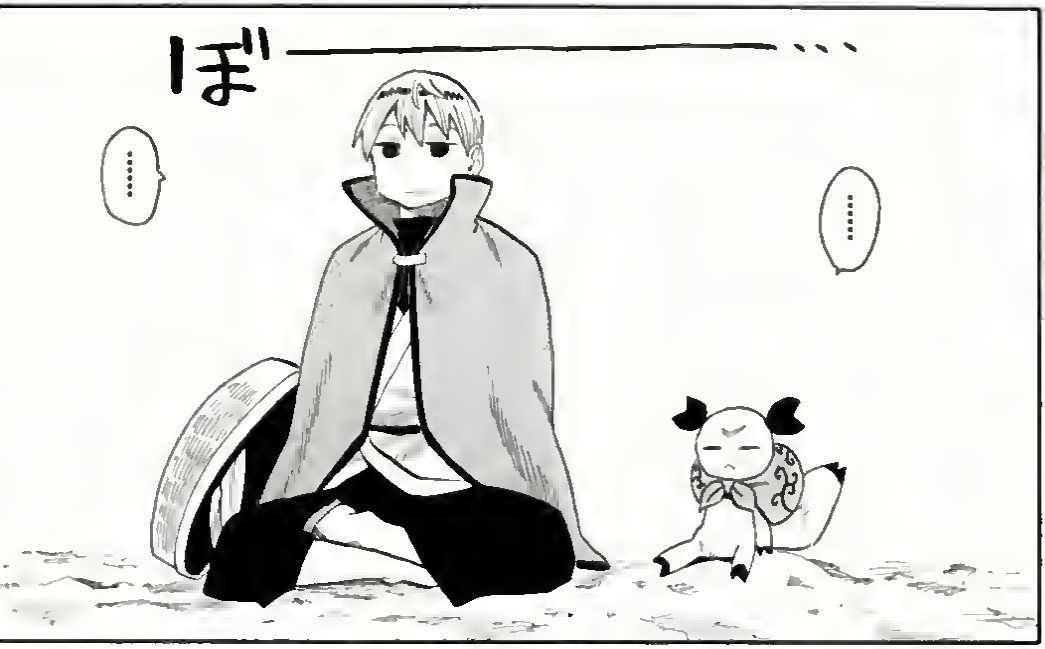
ゴゴゴ
なんだ
なんだ!?
ウキー!!
ウキ
客人!!
客人!!
ウキ
む?
何事だ
あー?

ふふふ
待ってろよ
お前を殺すのに
相応しい舞台を
用意してやるからな
千夜…!!

千夜…!!


千夜…!!

千夜…!!

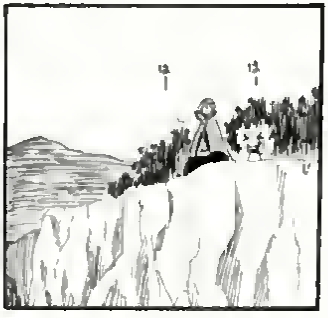

ぼー……
……
……

無の民いねーな

来てほしくない時にはよく来るくせにな

なんか居る
聞かなちょっと聞き込みをしよう

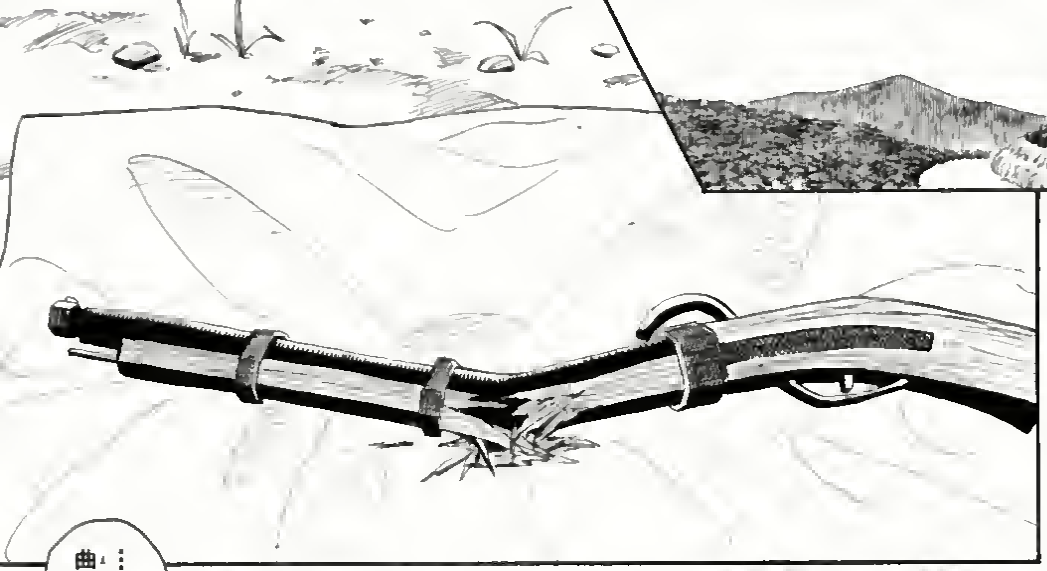
ガサ


はー
はー

ひっひっひ…
手に入れたぞ
火縄銃…!!
霊気のない
武器だ…
これで遠くから
狙えば千夜も
察知できまい…!!
ガッ
あっ
ガシャ
どて

すみません
この辺で龍を
見かけ…
バキャッ!!
あっ
なんか
踏んだ?
あ——!!

あ——…
あっ!?
あ——!!
ん?
あれ?



第67回 ムドと道錬・1

…見事に曲がっちゃったな
テッポーなう

ちくしょー!!
よくも踏み折ってくれたな!!
高かったんだぞ!!
高かったんだぞ——!!
悪かったよ
でもどうせおれを撃つつもりだったんじゃないのか?

いやそんなつもりは…
ごはん
あの 床の間に飾ろうかなーって

ともかく!!
今日はこの辺でカンベンしてやるっ

おぼえてろよっ!!

……
うわあああ!?
つっ捕まってる――!?
ちょっと聞きたいんだけど
この辺で龍を見かけてないか?

…8年前…
おれにムドをけしかけてきた時
どうやってムドと知り合った?
み…見てませんが…
急に態度変わったな

お前は
何か
龍を探し当てる
手段を持ってる
んじゃないのか？

ゴ
ゴ
ゴ
ゴ

ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ

き―!!
雲の手が!!
なんだ
なんだ!?

よし
いいぞ
そのまま
まとめて
捕まえろ
万象王

き――!!
き――!!

ぬっ
き……!!

……!?

せっかくの酒を
邪魔しやがって
我が友人達に
よからぬことを
しようとするとは

第67回 ムドと道錬・1

どこのどいつか
知らねえが
ぶっ殺して
酒のつまみに
してや…
……って
万象王
じゃねえか

万象王…？
この世で最も
無欲な闇と
聞いたが
猩々達に
何の用だ？
ドーレン!!
ムド!!
やめろ!!
うき
雲には
勝てない!!
逃げよう!!

おいおい
んなこと
言われたら
ますます
戦りたく
なる
じゃねえか

…なんだ？
あいつらは…

…大きい方は
人間だよ
…だが体内に闇を
飼っているようだ
神霊ナダレと
同種のようだが
霊力的には
小物だな
小さい方は…
純粋な龍だ
龍!!

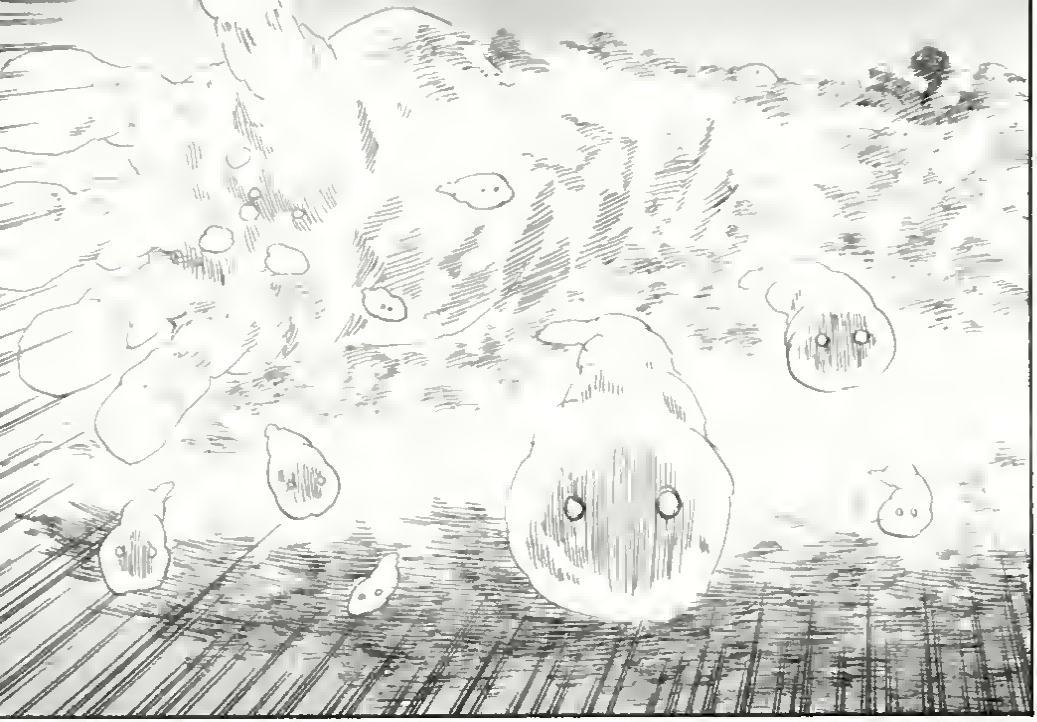
思わぬ
大物だ!!
猿の闇と一緒に
あの龍も捕まえて
兵隊にしよう!!
人間も
ついでだ
万象王!!

きー!!
きー!!
ふむ

奥義(おうぎ)…

遠雷(えんらい)・
千尋拳(せんじんけん)!!

ふん
さすがはおれが千夜以外で唯一認めた人間だぜ
師匠
なっ…
……技…!!
より少ない霊力でより大きな効果の発揮を求めて研鑽された超効率の霊力運用…!!
もしかしたらこっちの方が大物かもしれないぞ…!!
……
だがこれしきで怯む万象王ではあるまい
攻め手を休めるな
ボッ
ボッ
ボッ



なんだ
あれは
次ぁおれの
番だな
ちょっくら
万象王のツラ
拝んでくらァ

うむ
どういうつもりか
きっちり問い正して
来い
わしは猩々連を
避難させる
あいよ
だんっ

うるあああ――ッッ!!

ドドドドドドド

オオオオオオ

万象王オオ
ボッ!!
……!!
この匂い…

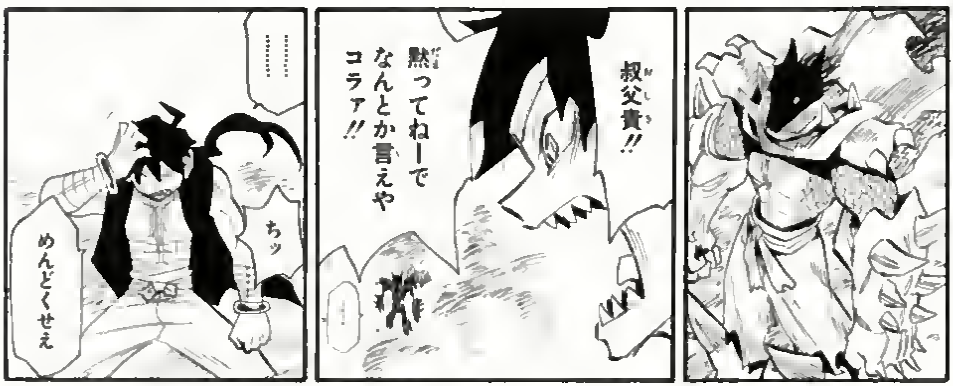
!!

なにっ!?

ッレヨオ!!

この匂い…あんた
ナダレの叔父貴か!?
なにやってんだ
こんなところで

きのこ大山脈の
まつたけねぎと
たけのこみ寄の
不死鳥鍋
人食い鍋だったが
意外とおいしい
あーかわいい
……は!?
何言ってんだ?
おい万象王!!
気は
確かか?
どーなって
やがる!?


叔父貴!!
黙ってねーで
なんとか言えや
コラァ!!
……
ちッ
……
めんどくせえ

今ここでまとめて
喰い殺して終いだ
どうせ叔父貴も
万象王もいずれ
喰うつもり
だったしな

くっくっく
キミごときにできるかな？
あァ!?
なんだァ テメェ
このナタレはね 最大限に引き出された龍の霊力と体力で
人間の達人級の武術と霊術を操る最強中の最強 龍神王 なんだよ
大人しく 届して
僕らの軍門に 下るがいい
おい… 龍神王だ？
え？
それを…
その名を…

おれ以外の
誰かが
名乗んじゃねえええ!!

ははは!!
威勢が
いいね!!
よし痛めつけて
やれ ナダレ!!
操って兵にする前に
その鼻っ柱を
へし折ってやるんだ!!
ボッ

ふーむ…
ドーレン
ムド心配か
大丈夫だ
それよりお前達の
避難を急がねば…

ドゴッ
!!
ヒュー…
ムド!!
ゴゴ
ゴゴ
なんてザマだ
しっかりせんか!!
ムド!
ムド!!
ムド ノビてる
大丈夫か
……

!?
じ…神雲か？
なぜここに…
あの虎男も手練みたいだけど
ぼくのナダレとどっちが上かな？
比べっこだ!!
やれナダレ!!

破軍掌!?
いや タメが長い…
轟震天か!!
そんなもの
この距離で
当たるわけが…
!!
いかん…
まだ猩々
達が…!!

轟・塵・天!!

くふっ…
ドーレン!!
逃げ…よ…
かま
うな…
ドーレン!!

おい 今のは
猿の間違を
巻き込むところ
だったぞ
虎男や龍と
違って猿は
弱そうだ
ヘタに手を出すと
使いものにならなく
なるだろう
ああ だから
虎男は
よけなかった
のか
つまんない
の…
!!

!!
猿程度の闇が龍に向かってくるとは…
ちっ
ナダレ手を出すな!!
万象王!!捕えろ!!
き――!!
ききーっ!!
お前達!ドーレン達を!!
早く!!
父ちゃん!!
きー!!

きー!!
きいっ
あはは!!
大漁だ!!
弱いくせに
手向かうから!!
…いい兵になる
はあ
はあ
はあ
はあ
はあ

逃げろと
言った…
ドーレンやられたのおれ達のせい!!
おれ達足手まとい!!
ムドやられたのおれ達のせい!!
おれ達酒飲ませすぎた!!
おれ達弱っちぃ…!!
でも…
ドーレン恩人!!
ムド・恩人の弟子!!
一人ともおれ達守ろうとしてくれた!!
だから
今度はおれ達が守る!!
お前達が弱いわけあるまい…
バケモノ虎の時共に戦ったではないか…
恩人はお互い様だ…

……
本当にそんなのでわかるのか？
でたらめ教えたらひどいぞなう
べし
うるせぇ
それより本当に火縄銃 弁償してくれるんだろうな？
……
そんな銭持ってるようには見えねーが
……！
血の匂いだ
……！
…父上…
ここだ
…あっ!!

あア？
ん？
治癒
治癒
治癒
治癒
治癒

千夜!?
てめ なんで
ここに…!?
治癒
治癒

ムド!?
…と道錬様!?
なぜ一緒に…!?

おい
龍違いだ
なう
いい～～～!?

シャバの味!!
茶
どこへ
行けば…

第67回／完

戦国妖狐

戦国妖狐

第68回 ムドと道練・2

千夜!?
てめ なんで
ここに…!?
ムド!?
…と
道錬様!?
なぜ一緒に…

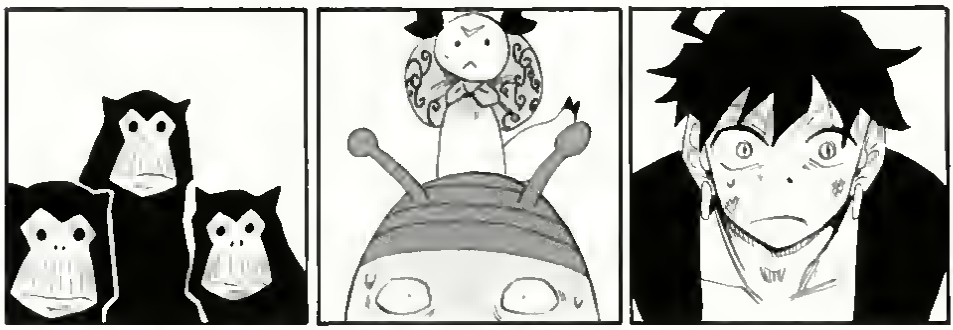
第68回 ムドと道錬・2

おい龍違いだなう
いい～～～!?
タゴ!?
てめーが連れてきたのか!?
こんな時にめんどくせーマネしやがって!!
ひっ!!
いやあの…
声でけー

おれが龍を探してくれって頼んだんだ
探してたのは別の龍だけど
はあ!?
なんで龍なんか探して…
ぬっ
……千夜…なのか…?
お久しぶりです
道錬様

千夜!!
よくぞ!!
ガリ

よくぞ
この歳まで
生き
よくぞ
ここまで
育った!!
ど…
道錬様…



8年前 山神に
神雲ともども
封印されたと聞いてたが
いつ解放されたのだ!?
今 神雲も解放されて
妙な者の手先となって
おることは知っておるのか!?
!!
父上と
会ったの
ですか?

そうですか…
万象王と父上が
猩々達を…
うむ…
千夜も長い
8年であったな

まあ 確かに 大変なこともありましたけど
幸せな8年でした
そうか…
良かったな…
……
…父上は8年ぶりに会っても涙も笑顔も見せなかったのに…
……
この人はこんなに喜んでくれるのか…
……
そ それにしてもムド…様はなんでまた
断怪衆に弟子入りなんか…
あ!?
あ!? なんでもいいだろ!!
色々あったんだよ!!

まあ話してやれ
ムド
知己であろう
傷が癒えるまでのヒマつぶしと思えばよかろう
……

しゃーねえな
ま
師匠が言うなら…
うむ
ムド…
ムドが素直!?

あー何年前だったかな
おれは武芸の師を求めて人里を彷徨った
おれの師になる奴は人の中でも最強でなきゃなんねえ
「我こそ天下無双」と抜かす連中を訪ね歩いたが…
天下無双

どいつもこいつも
貧弱だった
話にならねえ
ほどな
ちっ
おい
じじい!!
どっかにまともな
武芸者は
いねーのか!?
あんたなんでも
知ってんだろ!?

はて…
武芸者のう…
そういやあんた斉天大聖の弟子だったっつってたな
おれにも斉天大聖の武術を教えろよ

わしが習ったのは呪・雲・道・仙の術じゃ
武術など教えんわ
きっきっき
…ちっ
……
そういえば…

剣聖…というのが居ったのう
たしか上泉伊勢守…といったかな
ポリ ポリ

剣聖!! いいじゃねえか!!
じゃ早速…
ムドや
あー?
お前は大抵の人間よりは強い
師には強さより相性を求めよ

まずは問答をせい
武とは何か
剣とは何か
それと弟子入りする時は下手に出るんじゃぞ
きっき

ああ？
強さを求めなくてどうすんだよ
…ま聞くだけ聞いてみるがよ

…最初の一撃を凌げた奴にはな!!

おれが下手に？
ハッ!!
ありえねえ!!

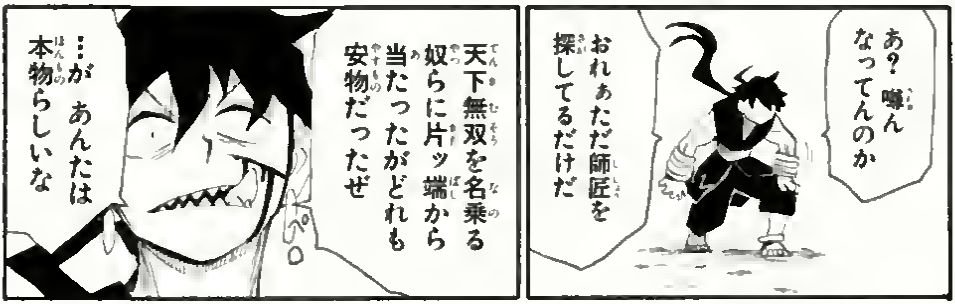
…よォ
てめえが上泉伊勢守か
天下無双の剣聖…
なんだってなァ

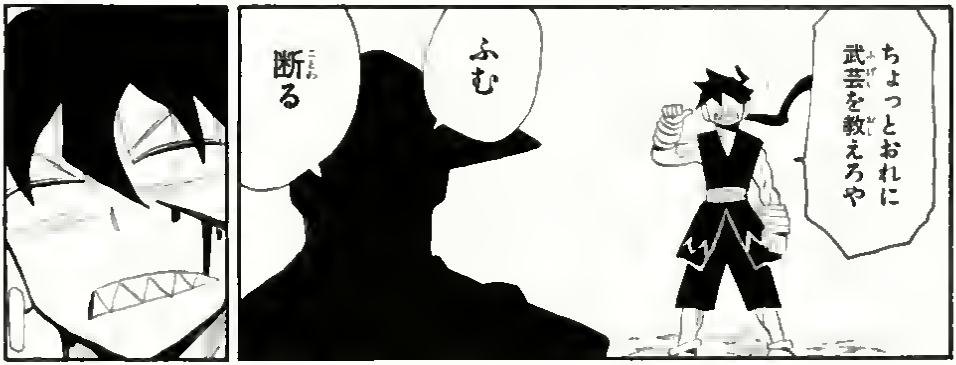
おい童っぱ口の聞き方に…
よい
いかにもわしが上泉信綱
天下無双かどうか知らんがな
なら
試してやんよッ!!

うおおお!!

……!!
マジか…
今までどんな刀も跳ね返してきたおれの肉体を…
…斬った?

ふむ…
お主が噂の妖怪黒童子か
師匠!!
武芸者を素手で倒して回っていると
何が目的か
いうが


あ? 噂なってんのか
おれぁただ師匠を探してるだけだ
天下無双を名乗る奴らに片ッ端から当たったがどれも安物だったぜ
…が あんたは本物らしいな


ちょっとおれに武芸を教えろや
ふむ
断る

…なんつった
断る
おれは教えろ
っつったんだ!!
人間ごときに選ぶ
自由なんかねーんだよ!!

おお…
雪が…
本物の
妖怪変化
か…
まずは
問答をせい
武とは何か
剣とは何か
をな
はっ
それと
弟子入り
する時は
下手に出る
んじゃぞ
……

あー、
おい
武とは
なんだ?
武とは
武である
……?
じゃ
剣とは
なんだ?
剣とは
剣である

……?
この問答に
何の意味が?
黒童子よ
あ?

お前の肉体は刀よりも強い
剣を教わりなんとする
あ？でもてめーは斬ったろおれをおれは今よりもっと強くなりてえんだよ
修行の賜物じゃ何十年か励めばお前にもできよう
だがお前にとっては回り道ではないか？
剣を取るより自身の肉体そのものを磨くがよかろう
だが武芸者っつったら
皆刀ぶらさげてんぞ？
…以前…
拳一つで妖怪変化を調伏する者と会ったことがある
ボロボロの法衣の大男だ
名を道錬と言った
彼を訪ねてはどうか

ビュウ
れん？

よォやっと
見つけたぜ
あんたが
道連か

ちょっと腕を
見させてもらう…
ゼッ!!

もぐ
もぐ
いかにも

飯の途中だ
埃が立つ!!
ぐしゃ

うおおおお!?
すげぇ!!

問うぜ
武とは
なんだ？

だん

武とは
険しくも楽しい
果てなき坂道
である

ぴん
！

では剣…
いや
拳とは
なんだ？

拳とは!!
全ての武人が
生まれながらに携えし
最初にして最強の
解除不可
武装!!
男の魂の具現物・
導根性打撃兵器
である!!

おれを弟子にしてくれっ!!
その土下座見事!!
弟子入りを認める!!

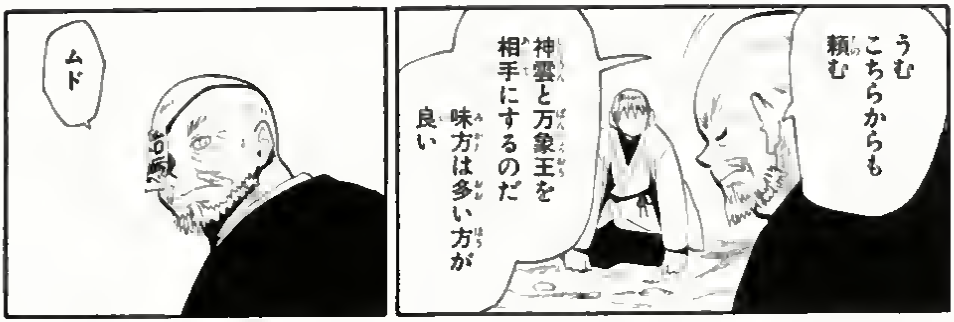
わしは厳しいぞ
後悔するなよ!!
あんたに
ついていくぜ!!
師匠!!

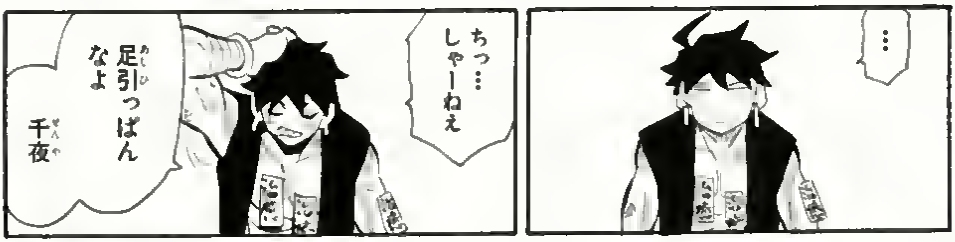
そんな
ことが…
あん時の師匠の
拳論は腸腑に
ズドンと来たぜ
うわー…
皆っくるしい
〜〜〜…
がっはっはっ
はっは!!

それにしても
ムドが人の武術に
興味を持つきっかけが
千夜だったとは
治癒
なんとも
数奇な運命よ

まったくよ
こんな時じゃ
なけりゃ即
再戦開始なんだが

うむ
だが
今は…
ああ
師匠
今は猩々どもを
取り返すのが
先だぜ
もう少し
傷が癒えたら
速攻だ!!
ムド…
ムド…
変わったな
ああ!?
何がだ!?
道錬様
協力させて
下さい
おれを狙う
無の民のしたこと
おれにも責任が
あります
ああ!?
テメーは
引っ込んでろ!!

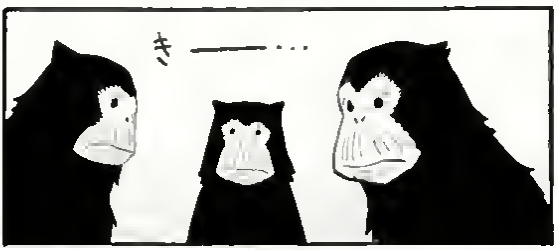

うむ
こちらからも
頼む
神雲と万象王を
相手にするのだ
味方は多い方が
良い
ムド


…
ちっ…
しゃーねえ
足引っぱん
なよ
千夜

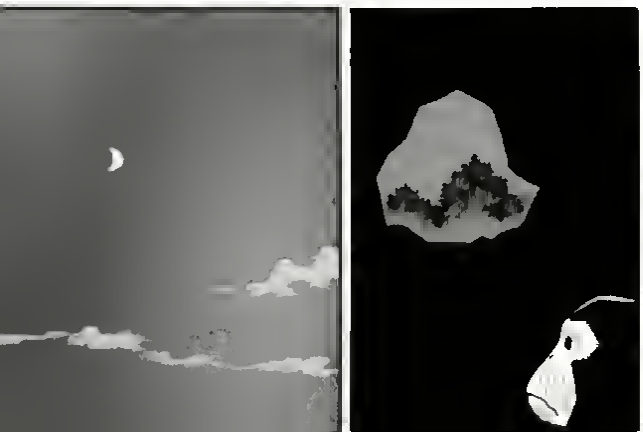
よし では
神雲とは
わしが闘る
二人は万象王と
猩々達を頼む
治癒心
では父上は
おれが引き受け
ます
二人は万象王を
じゃあ おれが
叔父貴を
ぶッ倒す
後のこた
任せんぜ

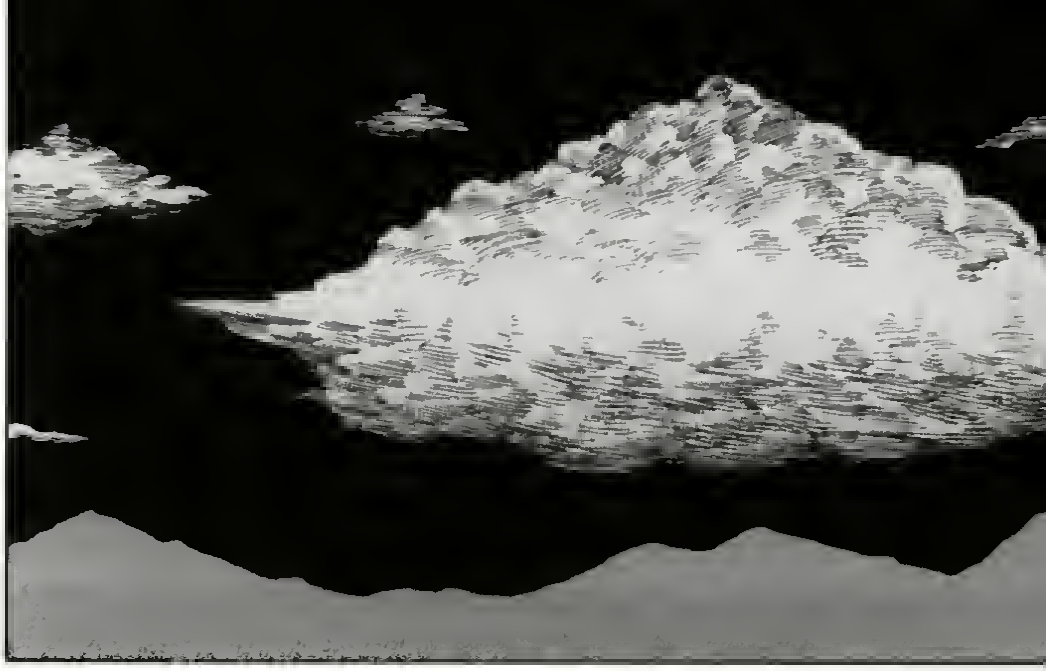
……

いや おれが
おれだ
待て わしが

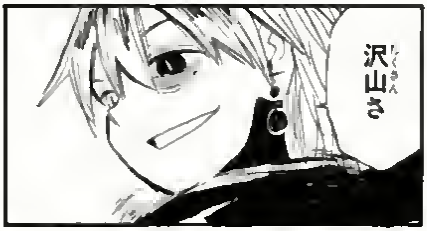

き――…

おれが
おれだ
わしが
おれ
おれ!!
わし
なんか話が進んでっけど
おれはどうしたら…





あと どれほど
集める気だ


沢山さ

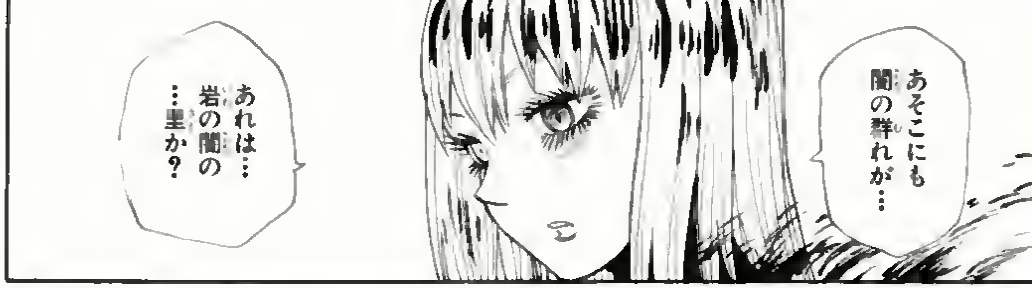
居た
入り江に
あそこの
沼と
あの木
にも

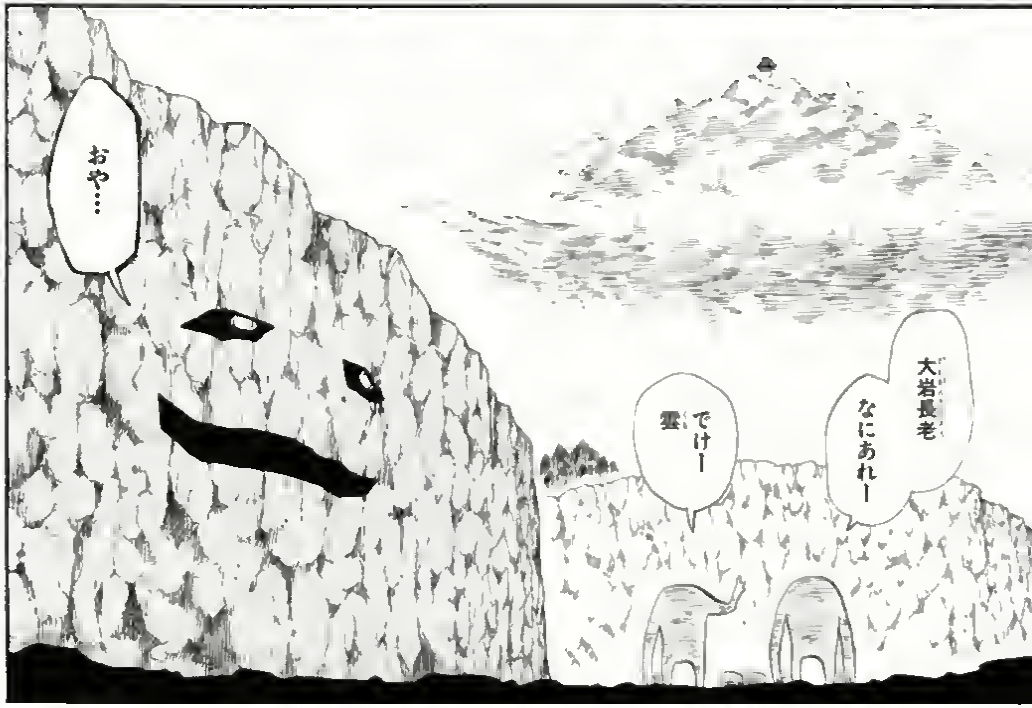
よーし
どんどん
行こう!!

いいね
いいね
いいね!!
いいね!!

待ってろよ
千夜(せんや)!!

これがぼくの
千鬼夜行(せんきやこう)だ





第68回／完

数日前

第69回 決戦の地

ズボッ
……
おい風祭…
何やってんだ？
とりあえず
出してやるよ
結界解いて
やるから
上がってきな
おれぁしばらく
留守にすっから
皆の言うこと
聞いて
仲良くやれよ
留守？
つーか
皆って
誰だよ

第69回 決戦の地

よォ 人の毒はすっかり抜けたかい
ほれ握り飯
寝床もあるから色々手伝ってもらうぜ
……
う…
お前らも
あの風祭のヤロウに丸めこまれた間どもか？
丸めこまれた…

がっはっは!! まあそうかもな
丸めこむなんて… 殿は立派な方です
飯くれるからさー
人の肉よりは美味いよな

じゃこないだ千夜が連れてきた新入りが代わりに穴行きな
人の毒が抜けたら握り飯食わせてやってくれ
了解
じゃーな
おい どこ行くんだよ

ちょいと人捜しにな
帰ってきたら酒でも飲もうぜ
じゃ行ってくらあ
……

いってらっしゃい真介さん
いってらっしゃい風祭殿
殿ー
真介ー
いってらっしゃい大将

よしじゃ行くか
先生って本当闇に好かれやすいですね

わしも生前は
闇達の居る山で
暮らしておったが

あそこまで
暮われては
おらんかった

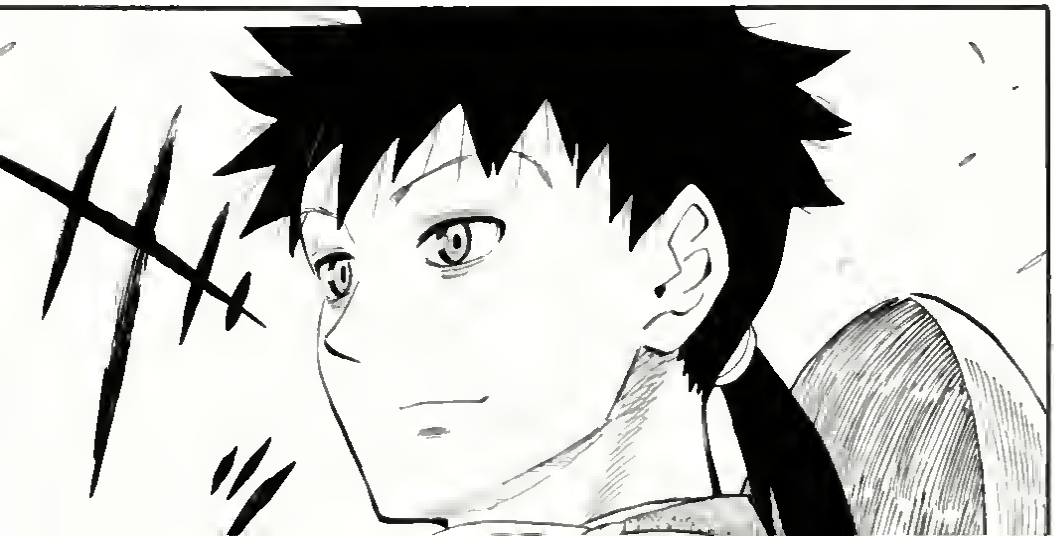
おぬし
大したもん
じゃぞ

大したことじゃ
ねえよ

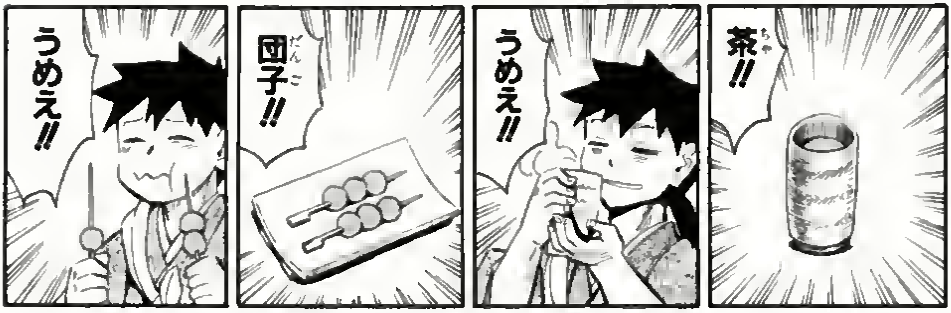
行こうぜ

やっぱり
先生は
立派だ…

ひっひっひ
拳寿が
魂を欲しがる
のもムリはない
ありゃ
なかなかの男
じゃぞ



にやり

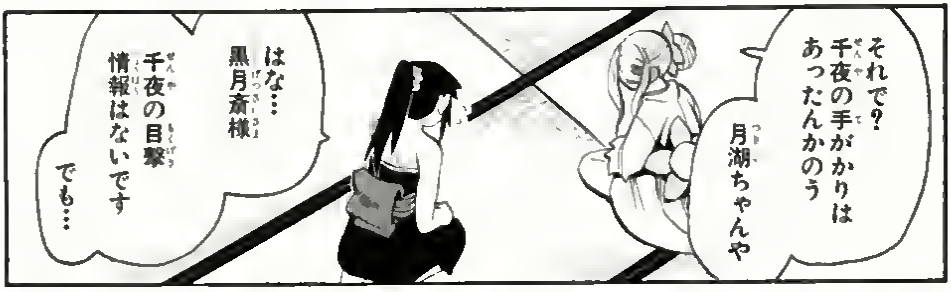

茶!!
うめえ!!
団子!!
うめえ!!

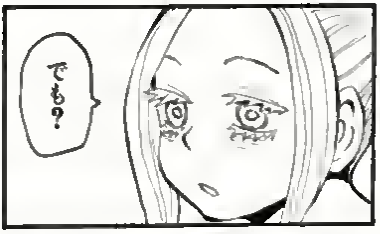
酒と肴!!
旨え!!

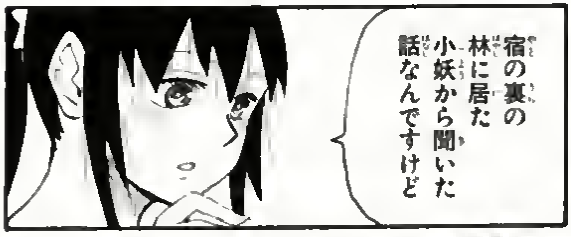
温泉!!
最高!!
か――!!
たまんねぇなァ!!
シャバは!!
がっは。
はっは。
村を出て数日…
あっという間に元の飲んだくれの先生に…
いやずっと飲んではいたけど
8年間

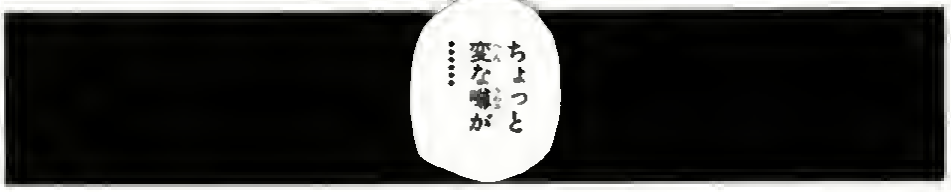
先生
温泉以外は村にもあったじゃないですか
お団子も作ったしお酒もお茶も行商から買えたし

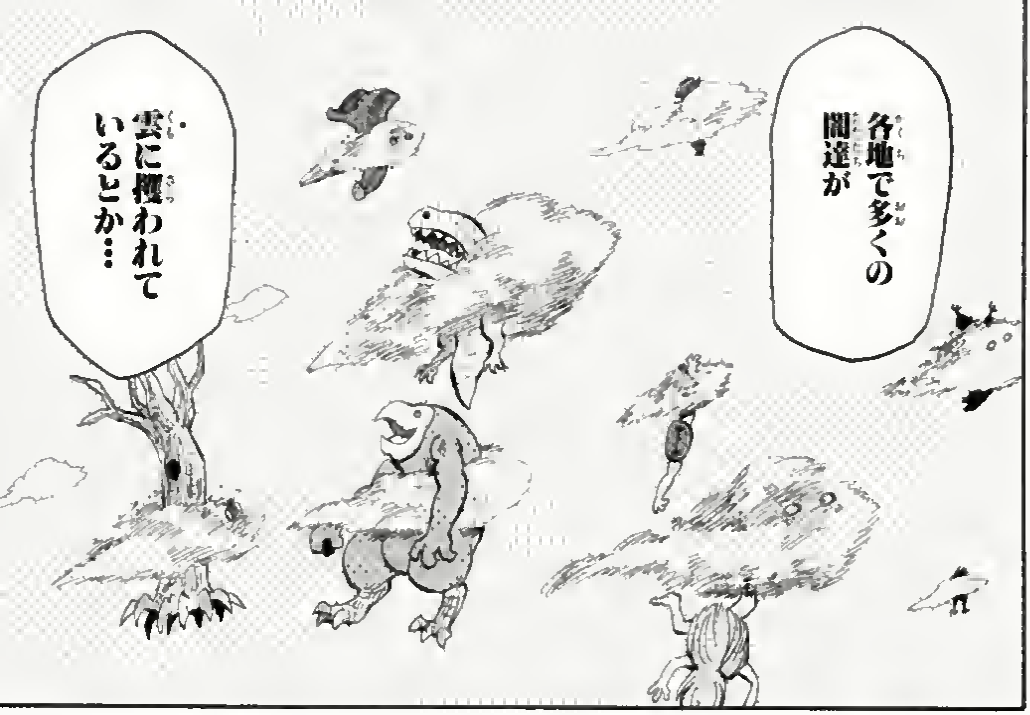
土地の味ってもんがあんだよ
それにこんなに歩いたのも久々だし
一つ処に居た頃とは脳への刺激が違わぁ
ああ…楽しくなっちゃったんだ
久々の旅行で


それで？千夜の手がかりはあったんかのう
月湖ちゃんや
はな…黒月斎様
千夜の目撃情報はないです
でも…


でも？


宿の裏の林に居た小妖から聞いた話なんですけど


ちょっと変な噂が……


各地で多くの
闇達が
雲に攫われて
いるとか…

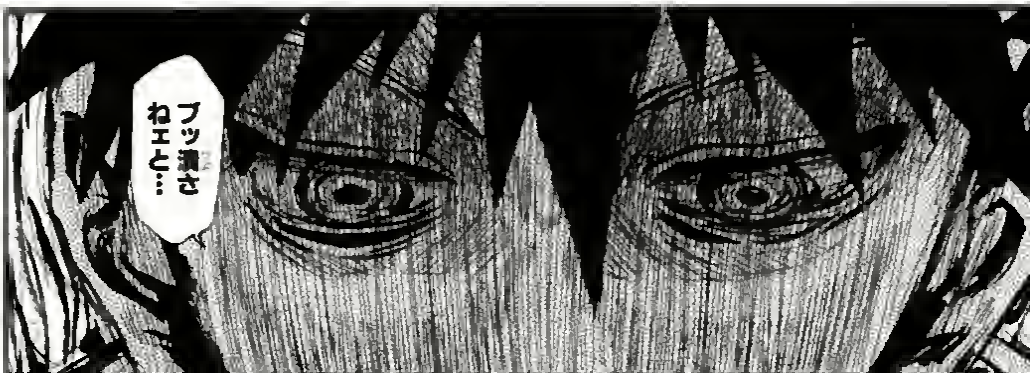
一体誰が
何のために…

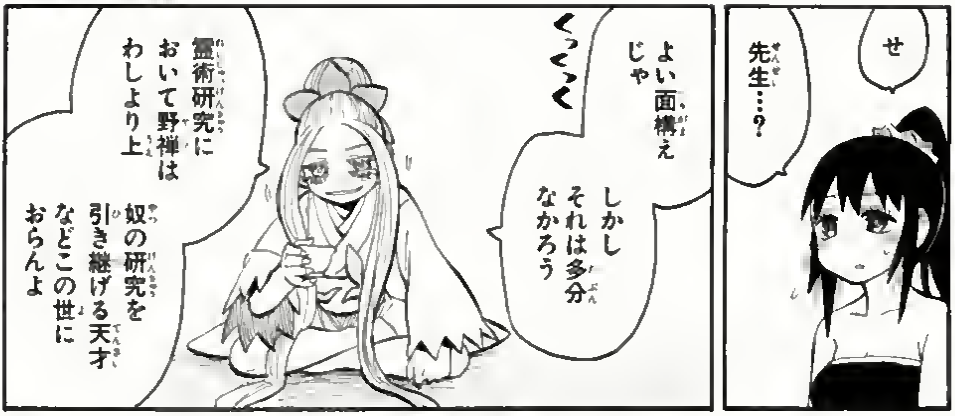
雲…
万象王
か…？

先生は
どう思い
ます？

ん？
ああ…
そうだな…

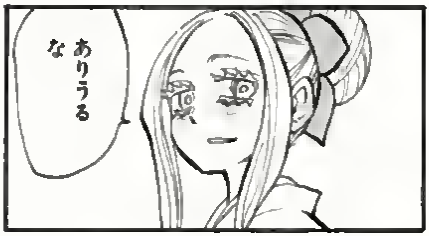
もしまた誰かが
闇や人を集めて
野禅みてえに
霊力改造人間の
研究やらを
してんだったら…


ブッ潰さ
ねエと…


せ
先生…？
よい面構えじゃ
しかしそれは多分なかろう
霊術研究においてわしより上
奴の研究を引き継げる天才などこの世におらんよ

どっちにしろ誰かが何かに利用するためにやってんだろ闇の集団誘拐はよ
聞いてて面白い噂じゃねえな…

もしかして千夜もこの誘拐事件を追ってたりしないでしょうか…

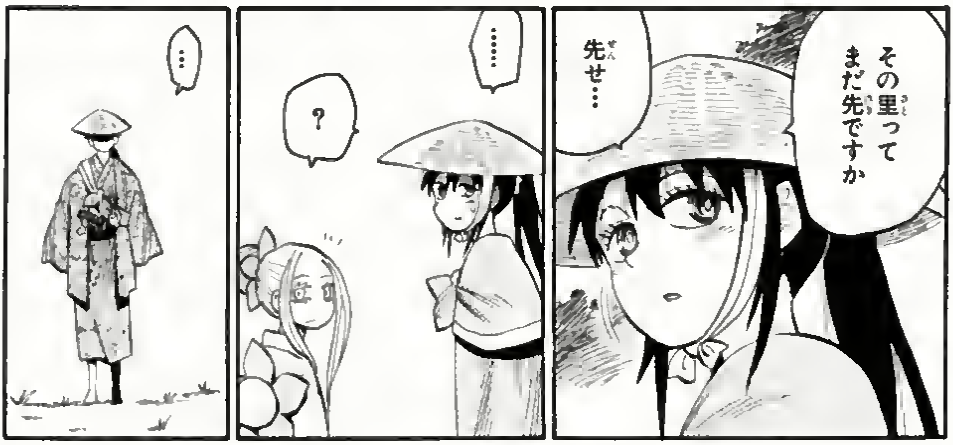

ありうるな

……無の民の仕業かもな
千夜に対抗するために闇を操って軍を作ろうとしてる…とかな
軍…

ほう
万軍斬り
伏せるほど
強くなりたい
……と
はい
軍からでも
守りたいものが
守れるように
私はもう…
童は
夢が大きくて
いいな！…
ムキュー
ほー

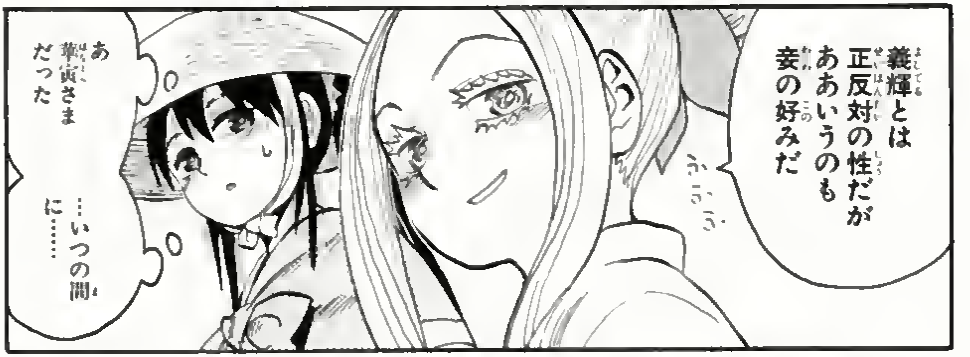
ちょっと行きたい所がある
！
とある闇達が集団で暮らしている
…まあ里だ
闇の里か
集団誘拐犯が狙いそうな所だな

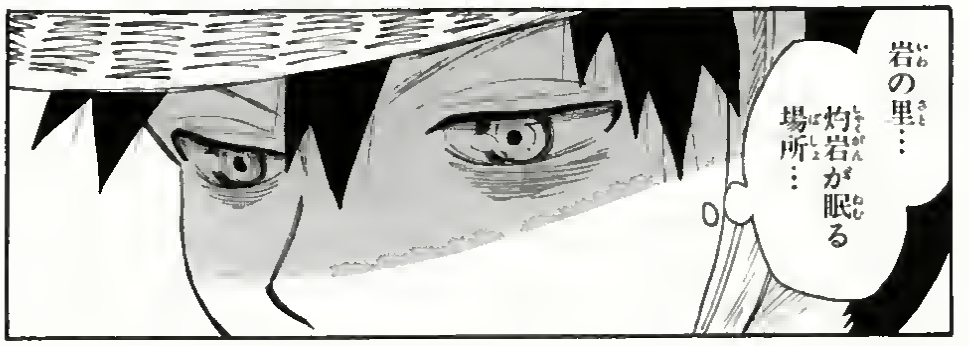
行ってみるか


その里ってまだ先ですか
先せ…
……
？
…

先生？
どう
しました？
…
こら
真介
道を知ってる者が
前を歩かんか
ああ
ああ
まだ
先だ

いいから
先行ってて
くれ
真介は
いい顔を
する
人間の
顔だ
はい？


義輝とは
正反対の性だが
ああいうのも
妾の好みだ
ふふふ
あ
華陽さま
だった
…いつの間
に……


岩の里…
灼岩が眠る
場所…

仇は討った
…と報告しても
いいもんかな
それはあいつが
喜ぶことだろうか？
それに
今のおれの様は
胸張って見せられる
もんだろうか
ぐだぐだ
文句言って
飲んだくれて…
ドッ
先生!!
前!

ほら
前歩いて
ください
8年前だって
お酒でフラフラは
してても
うつむいて
とぼとぼ歩く人
ではなかった
でしょう
おう…？
おう
そうだった
っけ？
そうです
よ

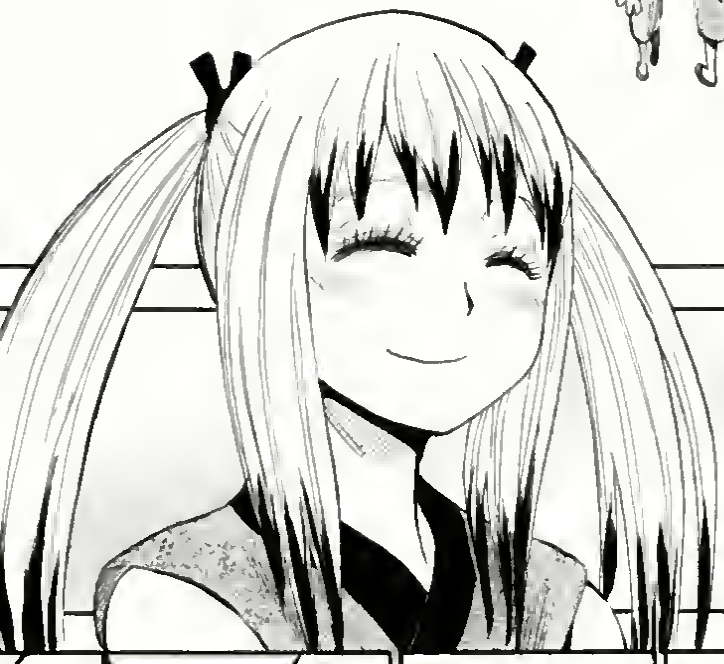
あの頃の
私と千夜は
ずっと先生の
背中を見て
歩いてたんですから

…灼岩…そっちに着いたら
おれの弟子を紹介するよ
おれより強い弟子だけど
立派に育った
それと弟分を
紹介できないのが
残念だけど
いつかきっと連れてくる

おれの8年

聞いて
くれるか？

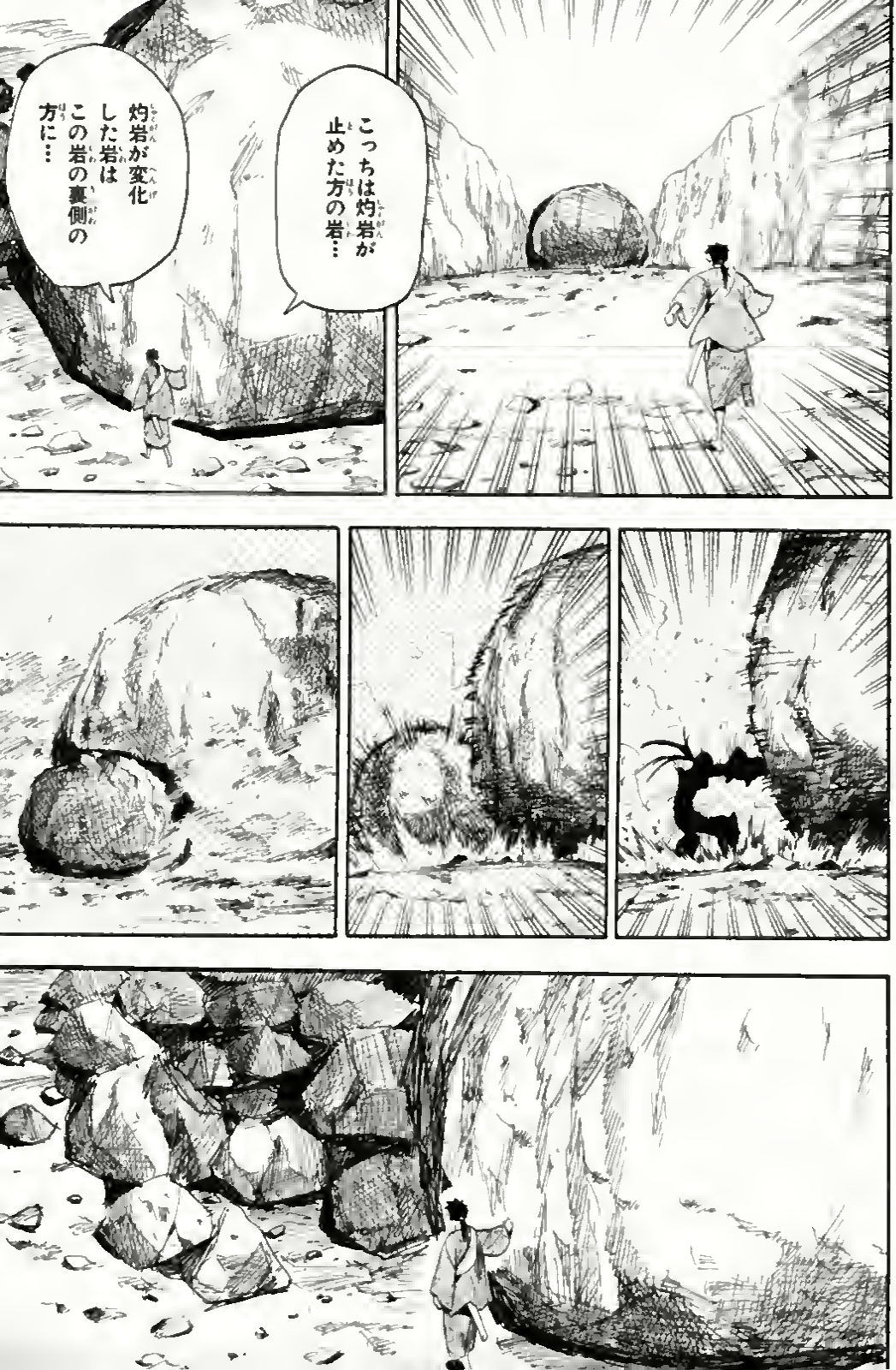
灼岩……



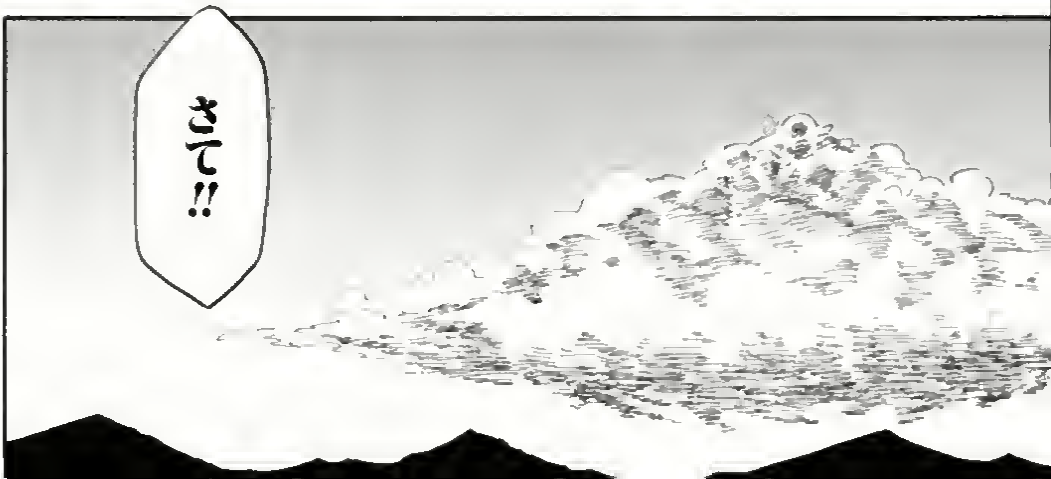
しかし一足遅かった…
今この里には私以外に誰も居ません…
皆 雲に攫われてしまいました…

先生!?
バッ

ダッ

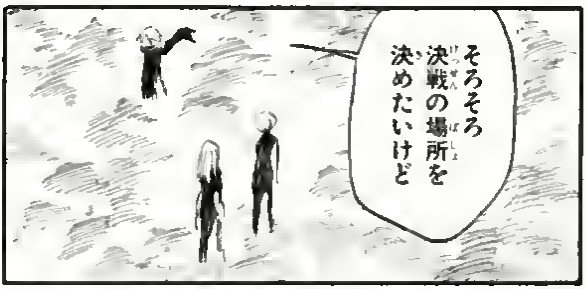

こっちは灼岩が止めた方の岩…
灼岩が変化した岩はこの岩の裏側の方に…

オイ…?


さて!!

闇の数は
そこそこ揃った

どこが
いいかな


そろそろ
決戦の場所を
決めたいけど

2つの
霊的特異点が
生まれた地

……
あそこは
どうだ
運命力の
潮流の変わり目
の場所
あそこ？

断怪衆・本山

いいね!!
闇狩人のねぐらをぼくらの闇軍団で攻め落として乗っ取るのか!!

それなら闇の世界ですぐ噂が広がって千夜もおびき出せるし
こっちは罠を据えて待ち構えてられる
派手な展開だ!!

攻め落とす…かせっかく集めた闇の兵を損耗させないか?

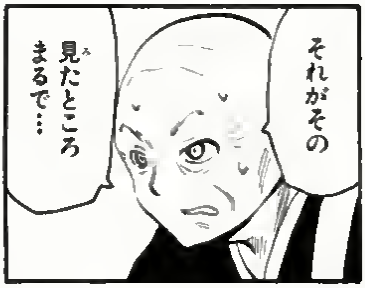
大丈夫さナダレを前線に押し出せば
他にも強いのがいっぱい手に入ったしさ!!

はあ
はあ
そっ
僧正!!
印河様!!

どうした

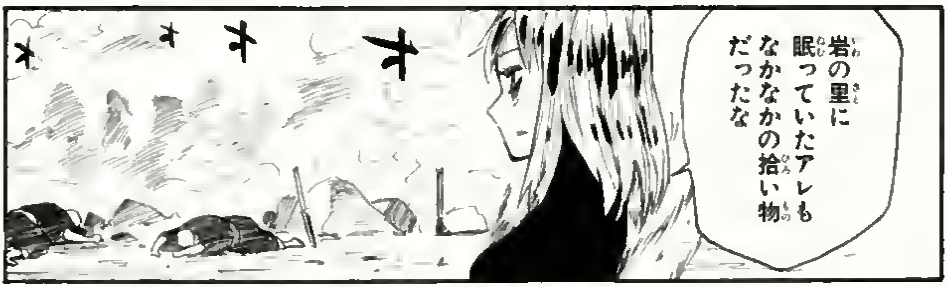
本山に
大量の闇が
群れとなって
攻め込んで
きました!!
現在応戦中
です
何!?
結界は!?
破られ
ました!!
敵陣先頭の者の
一蹴りで…

一蹴り!?
一体どんな
闇が…

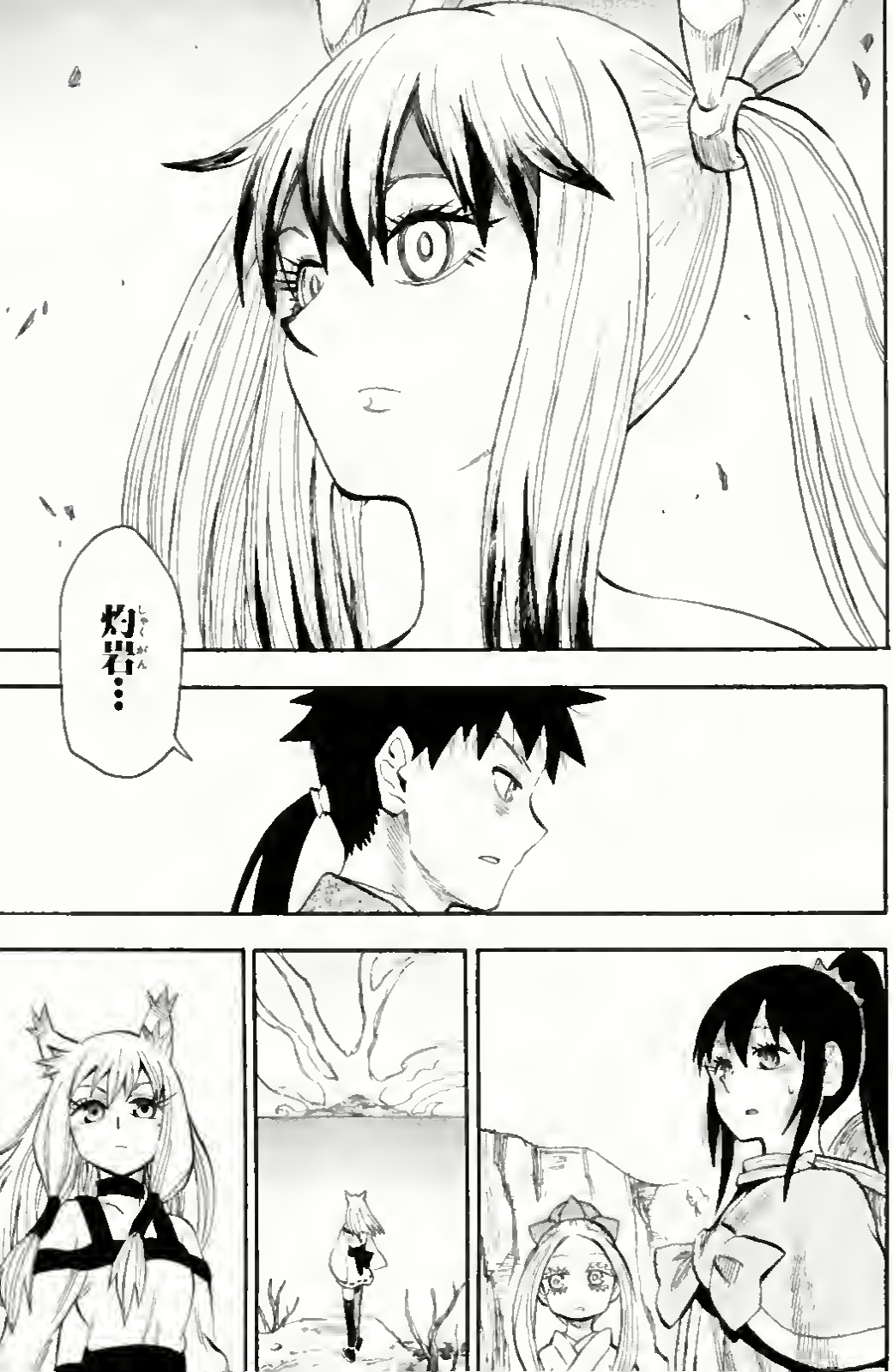

それがその
見たところ
まるで…

神雲殿だと!?
式文を打て!! 早く!!
道練殿ほか行脚中の撃魔僧達に報せよ!!
はっ!!
くそっ…
何がどうなってやがる……!?
あはは

凄いや ぼくの千鬼夜行!!
制圧完了
あっという魔だ!!
確かにナダレの力は凄まじいが…


岩の里に眠っていたアレもなかなかの拾い物だったな

なんといったか名は…


灼岩…

決着を付けよう
千夜…!!

戦国妖狐
第12巻

作画スタッフ
蝶田じゅえる
臼井仁志
相模 映

タイトルロゴ
赤羽美保

カバーデザイン
行徳ゆみ(オン・グラフィクス)

担当編集
宮本幸則